







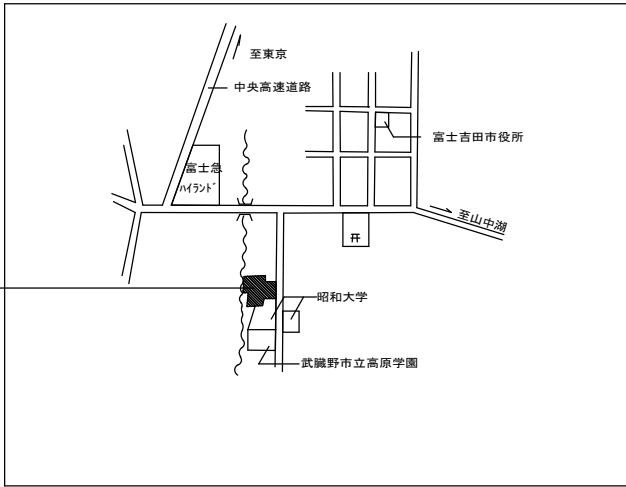
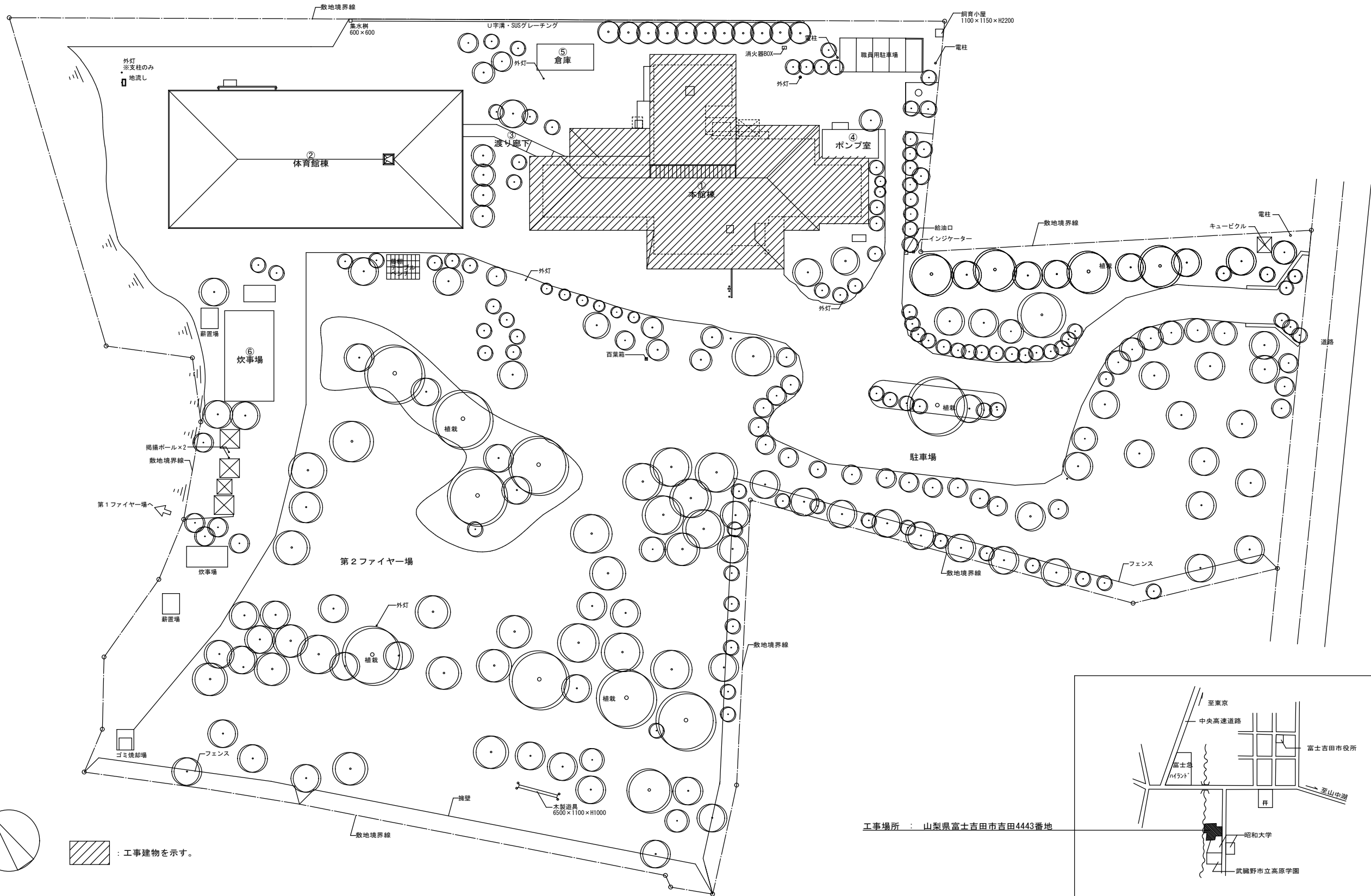
富士吉田青年の家本館棟長寿命化改修工事（機械設備工事）

決 裁	技 監	室 長	課 長	主 幹	係 長	担 当
						
習志野市 政策経営部 資産管理室 施設再生課						

富士吉田青年の家本館棟長寿命化改修工事（機械設備工事）

機 械		
図面番号	図 面 名 称	縮 尺 (A1版)
M-00	図面リスト	—————
M-01	本館棟 案内図・配置図	1/300
M-02	機械設備改修工事特記仕様書 (1)	—————
M-03	機械設備改修工事特記仕様書 (2)	—————
M-04	機械設備改修工事特記仕様書 (3)	—————
M-05	空調設備 本館棟 機器表・凡例【改修】	—————
M-06	空調設備 本館棟 系統図【改修】	—————
M-07	空調設備 本館棟 1階配管平面図【改修】	1/100
M-08	空調設備 本館棟 2階配管平面図【改修】	1/100
M-09	換気設備 本館棟 機器表・凡例【改修】	—————
M-10	換気設備 本館棟 系統図【改修】	—————
M-11	換気設備 本館棟 1階ダクト平面図【改修】	1/100
M-12	計装設備 本館棟 系統図【改修】	—————
M-13	計装設備 本館棟 屋外平面図【改修】	1/200
M-14	計装設備 本館棟 1階配線平面図【改修】	1/100
M-15	計装設備 本館棟 2階配線平面図【改修】	1/100
M-16	給排水衛生設備 本館棟 機器表・器具表・凡例【改修】	—————
M-17	給排水衛生設備 本館棟 系統図【改修】	1/200
M-18	給排水衛生設備 本館棟 屋外配管平面図【改修】	1/100
M-19	給排水衛生設備 本館棟 1階配管平面図【改修】	1/100
M-20	給排水衛生設備 本館棟 2階配管平面図【改修】	1/100
M-21	給排水衛生設備 本館棟 水廻り配管詳細図【改修】	1/50
M-22	給排水衛生設備 本館棟 付属棟 ポンプ室配管平面図【改修】	1/50
M-23	消火設備 本館棟 付属棟 機器表・凡例・系統図【改修】	—————
M-24	消火設備 本館棟 1階配管平面図【改修】	1/100
M-25	消火設備 本館棟 2階配管平面図【改修】	1/100
M-26	消火設備 本館棟 付属棟 ポンプ室配管平面図【改修】	1/50
M-27	床暖房設備 本館棟 仕様書	—————
M-28	床暖房設備 本館棟 1階平面図	1/100
M-29	換気設備 本館棟 機器表・凡例【撤去】	—————
M-30	換気設備 本館棟 1階ダクト平面図【撤去】	1/100
M-31	給排水衛生設備 本館棟 機器表・器具表・凡例【撤去】	—————
M-32	給排水衛生設備 本館棟 系統図【撤去】	—————
M-33	給排水衛生設備 本館棟 屋外配管平面図【撤去】	1/200
M-34	給排水衛生設備 本館棟 1階配管平面図【撤去】	1/100
M-35	給排水衛生設備 本館棟 2階配管平面図【撤去】	1/100
M-36	給排水衛生設備 本館棟 水廻り配管詳細図【撤去】	1/50
M-37	給排水衛生設備 本館棟 付属棟 ポンプ室配管平面図【撤去】	1/50
M-38	消火設備 本館棟 付属棟 機器表・系統図・凡例【撤去】	—————

[illegible][illegible]

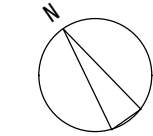


案内図

工事場所：山梨県富士吉田市吉田4443番地

配置図 1/300

：工事建物を示す。

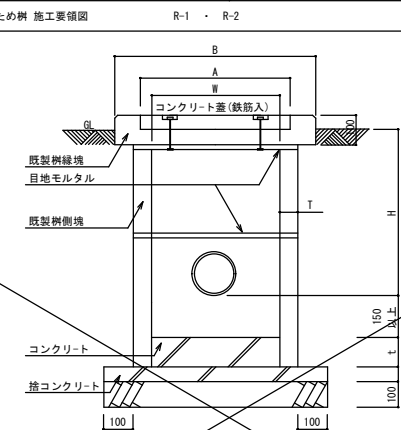
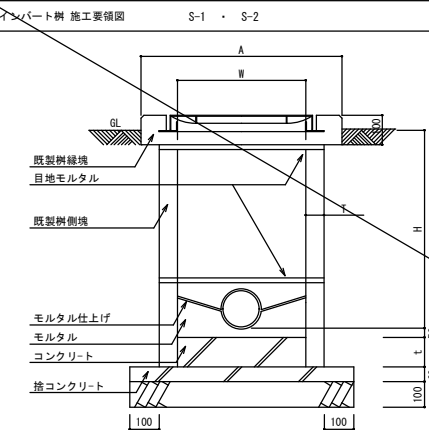
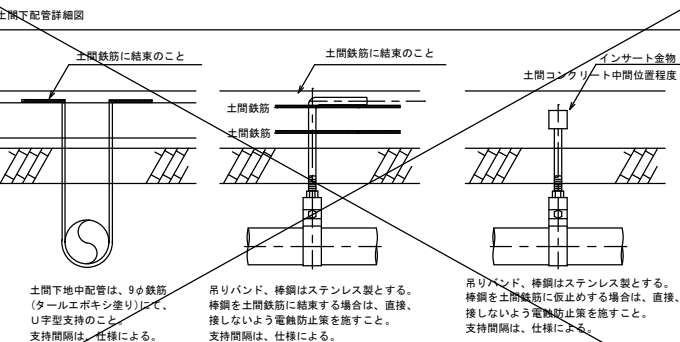
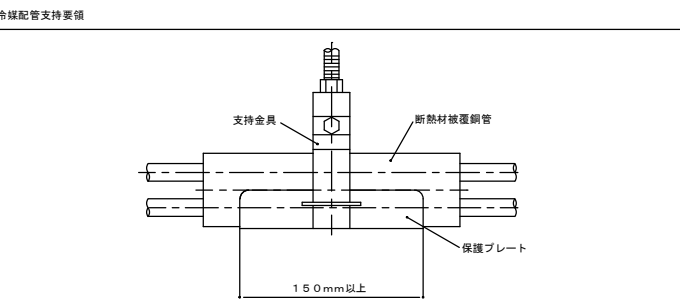


[illegible]

区分		項目	施工箇所	● 適用する保温区分 (●印の付いたものを適用し、○印のものに適用しない。)		保温仕様		外装材	
				GR	RW	PSF		材	AL
給排水衛生設備配管	給水管	屋内露出(一般居室、廊下)		●	○	○	○	○	○
	給水管・通気管	天井内、ビッド機械室、便所		○	○	○	○	○	○
	給排水	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	給水管・通気管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	給水管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	給水管・通気管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	給水管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	給水管・通気管	天井内、ビッド機械室、便所		○	○	○	○	○	○
	給水管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	給水管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
給排水衛生設備機器	調整タンク	屋外		○	○	○	○	○	○
	貯留タンク	屋外		○	○	○	○	○	○
	排水管	地べた箇所		○	○	○	○	○	○
	排水管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	排水管	機械室、書庫、倉庫		○	○	○	○	○	○
	排水管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	排水管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	排水管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	排水管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	排水管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
冷水管	冷水管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷水管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷水管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷水管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷水管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷水管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷水管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷水管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷水管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷水管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔壁中		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋外露出		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	バルコニー、開放廊下(含む)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	増室内(ビッド内を含む)		○	○	○	○	○	○
冷媒管	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	グラスウール保温(0R)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	屋内露出(一般居室、廊下)		○	○	○	○	○	○
	冷媒管	天井内、パイプシャフト内、空腔							

[illegible]

機 材 等	



名 称	記 号	実内径	受 枠	安全荷重	備 考
防臭中耐蓋	MHA-45	450φ	560	1500kg以上	
防臭中耐蓋	MHA-60	600φ	710	1500kg以上	
防臭重耐蓋	MHD-45	450φ	560	5000kg以上	
防臭重耐蓋	MHD-60	600φ	710	5000kg以上	

H	H	H			H
		150H	300H	450H	
450	250 ~ 400			1	1
450	400 ~ 550	1		1	1
450	560 ~ 700		1	1	1
450	710 ~ 850		1	1	1
600	530 ~ 680			1	1
600	690 ~ 830	1	1	1	1
600	840 ~ 980			2	1
600	990 ~ 1130	1	2	2	1
600	1140 ~ 1280			2	1
600	1290 ~ 1430	1	1	2	1

深さ 寸法	H=600以下	H=600超
W	S-1 450×450	S-2 600×600
T	45	50
t	100	120
A	700	850

1. 蓋は鉄製防臭蓋とする。
(鎖付き、汚水マーク入り)
2. 既製側塊、縁塊は、すべて鉄筋入りとする。
3. 既製側塊、縁塊は、ズレを防止する構造とする。

寸法	H=600以下		H=600超	
	R-1	R-2	R-1	R-2
W	450 × 450	600 × 600	450 × 450	600 × 600
A	520 × 520	670 × 670	520 × 520	670 × 670
B	650 × 650	800 × 800	650 × 650	800 × 800
T	45	50	45	50
t	100	120	100	120

1. コンクリート蓋は、既製樹用とし、鉄筋入とする。
2. 既製樹側塊、縁塊は、すべて鉄筋入りとする。
3. 鉄筋蓋を使用する場合は汚水樹に準ずる。

機 器 表

記 号	機 器 名 称	仕 様	電 気 50Hz				防振 架台	台 数	設置場所	備 考 (参考型番)
			対象 負荷	φ-V	kW	起 動				
GHP-1	ガス式マルチエアコン (室 外 機)	型 式 高COP型空冷ヒートポンプ式 (床置形) 寒冷地仕様	-	3-200	-	1NV	防振パット	1	屋外	U-GNH560U1D (W764)
		冷房能力 56.0 kW 暖房能力 63.0 kW						1		U-GNH710U1D (W764)
		消費電力 (冷房) 1.24 kW 消費電力 (暖房) 0.74 kW								コンクリート基礎 (建築工事)
		ガス消費量 (冷) 45.3 kW ガス消費量 (暖) 43.3 kW								フェンス (建築工事)
		付 属 品 高調波対策 (アクティブフィルター)、分岐管セット、防雪フード、標準付属品一式共								
		型 式 高COP型空冷ヒートポンプ式 (床置形)								
		冷房能力 71.0 kW 暖房能力 80.0 kW								
		消費電力 (冷房) 1.51 kW 消費電力 (暖房) 0.775 kW								
		ガス消費量 63.3 kW 消費電力 (暖房) 59.3 kW								
		付 属 品 高調波対策 (アクティブフィルター)、分岐管セット、防雪フード、標準付属品一式共								
GHP-1-1	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02×2	LS	-	1	1階 玄関ホール	S-G80PS1
		冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.187 kW 消費電力 (暖房) 0.148 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-2	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 床置型	送風機	1-200	0.083	LS	-	2	1階 談話ホール	S-G140BU1
		冷房能力 14.0 kW 暖房能力 16.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.18 kW 消費電力 (暖房) 0.18 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-3	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02×2	LS	-	1	1階 研修室	S-G80PS1
		冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.187 kW 消費電力 (暖房) 0.148 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-4	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02×2	LS	-	4	1階 食堂	S-G80PS1
		冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.187 kW 消費電力 (暖房) 0.148 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-5	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 壁掛型	送風機	1-200	0.054	LS	-	1	1階 事務室	S-G71KT1
		冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.055 kW 消費電力 (暖房) 0.055 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-6	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02	LS	-	1	1階 和室1	S-G36PS1
		冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.081 kW 消費電力 (暖房) 0.068 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-7	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 壁掛形	送風機	1-200	0.03	LS	-	1	1階 和室2	S-G28KT1
		冷房能力 2.8 kW 暖房能力 3.2 kW								
		消費電力 (冷房) 0.025 kW 消費電力 (暖房) 0.025 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-8	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02	LS	-	1	1階 ダイニングキッチン	S-G36PS1
		冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.081 kW 消費電力 (暖房) 0.068 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-9	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.01	LS	-	1	1階 館長室	S-G28PS1
		冷房能力 2.8 kW 暖房能力 3.2 kW								
		消費電力 (冷房) 0.054 kW 消費電力 (暖房) 0.039 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-10	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 厨房用天吊形	送風機	1-200	0.06	LS	防振架台	1	1階 厨房	S-G80VU1
		冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.188 kW 消費電力 (暖房) 0.156 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-1-11	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02×2	LS	-	2	1階 食堂 (増築)	S-G80PS1
		冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.187 kW 消費電力 (暖房) 0.148 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-2	ガス式マルチエアコン (室 外 機)	型 式 高COP型空冷ヒートポンプ式 (床置形) 寒冷地仕様	-	3-200	-	1NV	防振パット	1	屋外	U-GNH710U1D
		冷房能力 71.0 kW 暖房能力 80.0 kW								コンクリート基礎 (建築工事)
		消費電力 (冷房) 1.51 kW 消費電力 (暖房) 0.775 kW								フェンス (建築工事)
		ガス消費量 (冷) 63.3 kW ガス消費量 (暖) 59.3 kW								
		付 属 品 高調波対策 (アクティブフィルター)、分岐管セット、防雪フード、標準付属品一式共								
GHP-2-1	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 壁掛型	送風機	1-200	0.03	LS	-	1	2階 談話コーナー	S-G45KT1
		冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.035 kW 消費電力 (暖房) 0.035 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-2-2	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02×2	LS	-	1	2階 宿泊室A	S-G80PS1
		冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.187 kW 消費電力 (暖房) 0.148 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-2-3	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02×2	LS	-	1	2階 宿泊室B	S-G80PS1
		冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.187 kW 消費電力 (暖房) 0.148 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								

記 号	機 器 名 称	仕 様	電 気 50Hz				防振 架台	台 数	設置場所	備 考 (参考型番)
			対象 負荷	φ-V	kW	起 動				
GHP-2-4	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.03	LS	-	1	2階 宿泊室C	S-G56PS1
		冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW								
		消費電力 (冷房) 0.125 kW 消費電力 (暖房) 0.088 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-2-5	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.06	LS	-	1	2階 宿泊室D	S-G71PS1
		冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.161 kW 消費電力 (暖房) 0.123 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-2-6	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.06	LS	-	1	2階 宿泊室E	S-G71PS1
		冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.161 kW 消費電力 (暖房) 0.123 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-2-7	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02×2	LS	-	1	2階 宿泊室F	S-G80PS1
		冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.187 kW 消費電力 (暖房) 0.148 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-2-8	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02	LS	-	1	2階 脱衣室A	S-G45PS1
		冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.098 kW 消費電力 (暖房) 0.068 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
GHP-2-9	ガス式マルチエアコン (室 内 機)	型 式 ベリメーター用床置型	送風機	1-200	0.02	LS	-	1	2階 脱衣室B	S-G45PS1
		冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW								
		消費電力 (冷房) 0.098 kW 消費電力 (暖房) 0.068 kW								
		付 属 品 標準フィルタ、ドレンアップメカ、ワイヤードリモコン、標準付属品一式共								
PH-1	電気式パネルヒーター	型 式 壁掛形	送風機	1-100	1.5	LS	-	1	1階 男子便所	NZ-1500
		暖房能力 1.5 kW								
		参考寸法 880×70×500H								
		消費電力 1.5 kW 付 属 品 付属品一式共								
PH-2	電気式パネルヒーター	型 式 壁掛形	送風機	1-100	1.5	LS	-	1	1階 女子便所	NZ-1500
		暖房能力 1.5 kW								
		参考寸法 880×70×500H								
		消費電力 1.5 kW 付 属 品 付属品一式共								
PH-3	電気式パネルヒーター	型 式 壁掛形	送風機	1-100	1.5	LS	-	1	2階 男子洗面所	NZ-1500
		暖房能力 1.5 kW								
		参考寸法 880×70×500H								
		消費電力 1.5 kW 付 属 品 付属品一式共								
PH-4	電気式パネルヒーター	型 式 壁掛形	送風機	1-100	1.5	LS	-	1	2階 女子洗面所	NZ-1500
		暖房能力 1.5 kW								
		参考寸法 880×70×500H								
		消費電力 1.5 kW 付 属 品 付属品一式共								
RSW-1	集 中 リ モ コ ン	型 式 タッチパネル式 操作単位 一括、ブロック操作 設定機能 運転／停止、運転モード、設定温度、風量切替、風向、その他 監視機能 運転／停止、運転モード、設定温度、風量、風向、その他 スケジュール機能、一括発停 付 属 品 標準付属品一式共	-	1-100	0.02	-	-	1	1階 事務室	CZ-10EST4A

【特記事項】

- 1) 許容騒音値測定法は、JIS B 8330 による。
- 2) 起動：LS (直入起動) 1NV (インバーター)
- 3) 室内機には点検口を設置する。(建築工事)
- 4) 能力・消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。
- 5) 室外機：フィンガード・室外機連動配管キットを機器付属品とし、副標準仕様とする。
- 6) 室内機：分岐管を機器付属品とする。
- 7) 各室内機にはリモコンスイッチの取付を行う。(配管・配線共) 室外機～室内機の渡り配線は冷媒管共巻とする。
- 8) 冷媒：オゾン層破壊係数 0 のものとする。
- 9) 室外機：冷房暖房能力は室内機能力計以上の能力とする。
- 10) 室外機基礎：コンクリート基礎、1次鋼材は建築工事とする。
- 11) グリーン購入法調達基準適合品とする。
- 12) 空調設備工事の機器及び機器付属品の制御盤への一次側電源供給は電気設備工事とする。
また、機器及び機器付属品の制御盤以降の二次側電源供給は電気設備工事とする。
- 13) 各機器に部屋名、系統名、施工者名、施工年月等を表記すること。
- 14) 室外機の搬出入については、事前に監督員に搬出入計画書を提出し了承を得ること。
- 15) 室内機の吊ボルトには振れ止めをすること。
- 16) 型番は参考とする。
- 17) フロン排出制御法を遵守し、新設機器に冷媒充填後は各機器ごとに充填量を記載した一覧表を提出すること。
- 18) 機器のフィルター予防は100％とする。

凡 例

記 号	名 称	備 考
— R —	冷 媒 管	冷媒用被覆銅管 (連絡電線共巻)
— D —	ド レ ン 管	耐火二層管 (VP)
— D —	ド レ ン 管	硬質塩化ビニル管 (VP) ビット内



株式会社 慎 設計事務所
一級建築士事務所
千葉事務所 千葉県船橋市二宮2-13-2

千葉県知事登録 第1-2406-7210号
一級建築士 (大臣) 登録 第253589号
鳥村 司

REMARKS

SEAL

TITLE 富士吉田青年の家本館棟長寿命化改修工事 (機械設備工事)
空調設備 本館棟 機器表・凡例【改修】

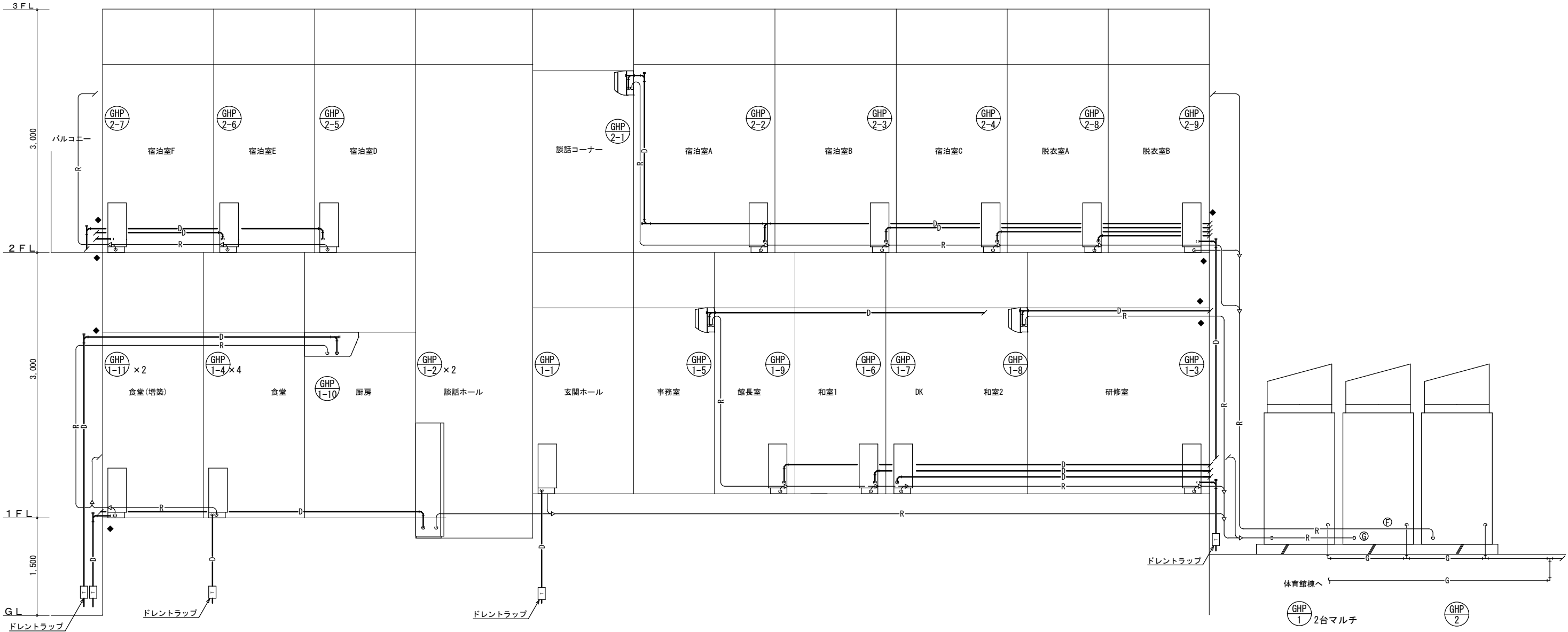
SCALE A1: —
A3: —
CHECKED

DATE 2024. 12. 26
DRAWN

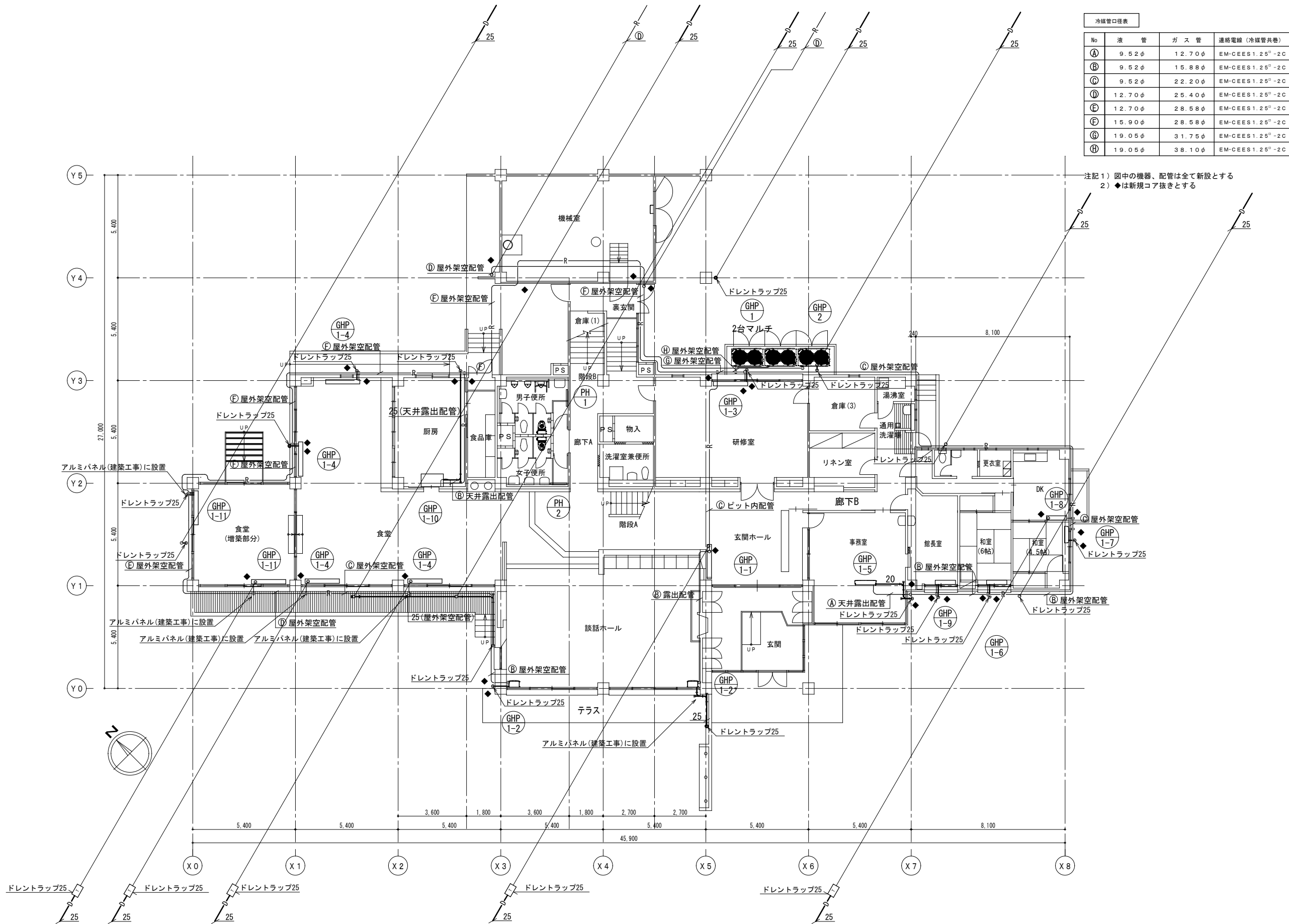
SHEET NO.
M-05

冷媒管口径表			
No	液 管	ガ ス 管	連絡電線 (冷媒管共巻)
Ⓐ	9.52φ	12.70φ	EM-CEES1.25 [□] -2C
Ⓑ	9.52φ	15.88φ	EM-CEES1.25 [□] -2C
Ⓒ	9.52φ	22.20φ	EM-CEES1.25 [□] -2C
Ⓓ	12.70φ	25.40φ	EM-CEES1.25 [□] -2C
Ⓔ	12.70φ	28.58φ	EM-CEES1.25 [□] -2C
Ⓕ	15.90φ	28.58φ	EM-CEES1.25 [□] -2C
Ⓖ	19.05φ	38.10φ	EM-CEES1.25 [□] -2C

注記 1) 図中の機器、配管は全て新設とする
2) ◆ は新規コア抜きを示す。



空調設備 本館棟 配管系統図



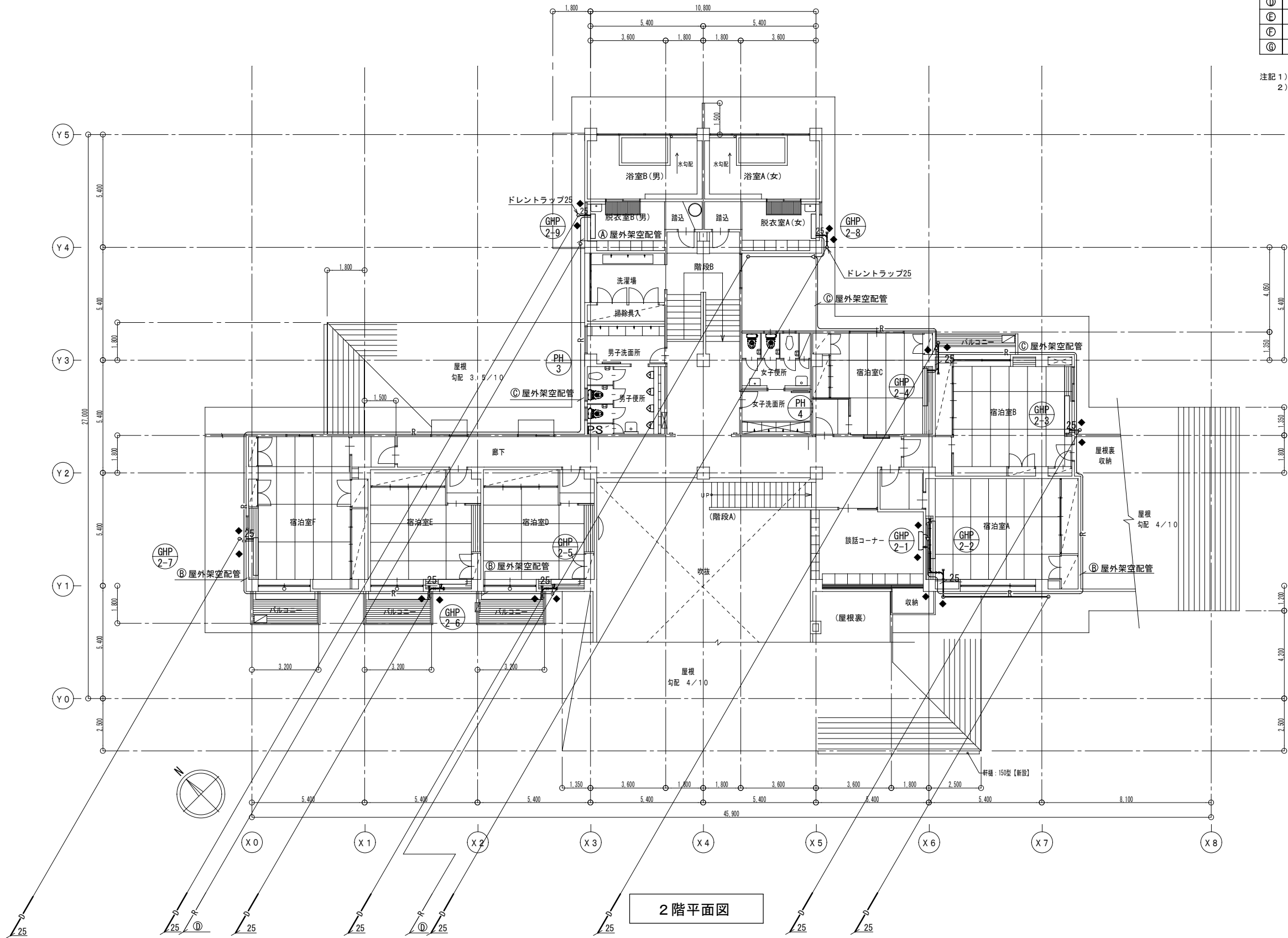
冷媒管口径表			
No	液 管	ガ ス 管	連絡電線 (冷媒管共巻)
Ⓐ	9.52φ	12.70φ	EM-CES1.25 [▽] -2C
Ⓑ	9.52φ	15.88φ	EM-CES1.25 [▽] -2C
Ⓒ	9.52φ	22.20φ	EM-CES1.25 [▽] -2C
Ⓓ	12.70φ	25.40φ	EM-CES1.25 [▽] -2C
Ⓔ	12.70φ	28.58φ	EM-CES1.25 [▽] -2C
Ⓕ	15.90φ	28.58φ	EM-CES1.25 [▽] -2C
Ⓖ	19.05φ	31.75φ	EM-CES1.25 [▽] -2C
Ⓗ	19.05φ	38.10φ	EM-CES1.25 [▽] -2C

注記1) 図中の機器、配管は全て新設とする
2) ◆は新規コア抜きとする

1階平面図

冷暖管口径表			
No	液 管	ガ ス 管	連絡電線 (冷暖管共巻)
①	9.52φ	12.70φ	EM-CEES1.25 ^Ⅱ -2C
②	9.52φ	15.88φ	EM-CEES1.25 ^Ⅱ -2C
③	9.52φ	22.20φ	EM-CEES1.25 ^Ⅱ -2C
④	12.70φ	25.40φ	EM-CEES1.25 ^Ⅱ -2C
⑤	12.70φ	28.58φ	EM-CEES1.25 ^Ⅱ -2C
⑥	15.90φ	28.58φ	EM-CEES1.25 ^Ⅱ -2C
⑦	19.05φ	38.10φ	EM-CEES1.25 ^Ⅱ -2C

注記 1) 図中の機器、配管は全て新設とする
2) ◆は新規コア抜きとする



2階平面図

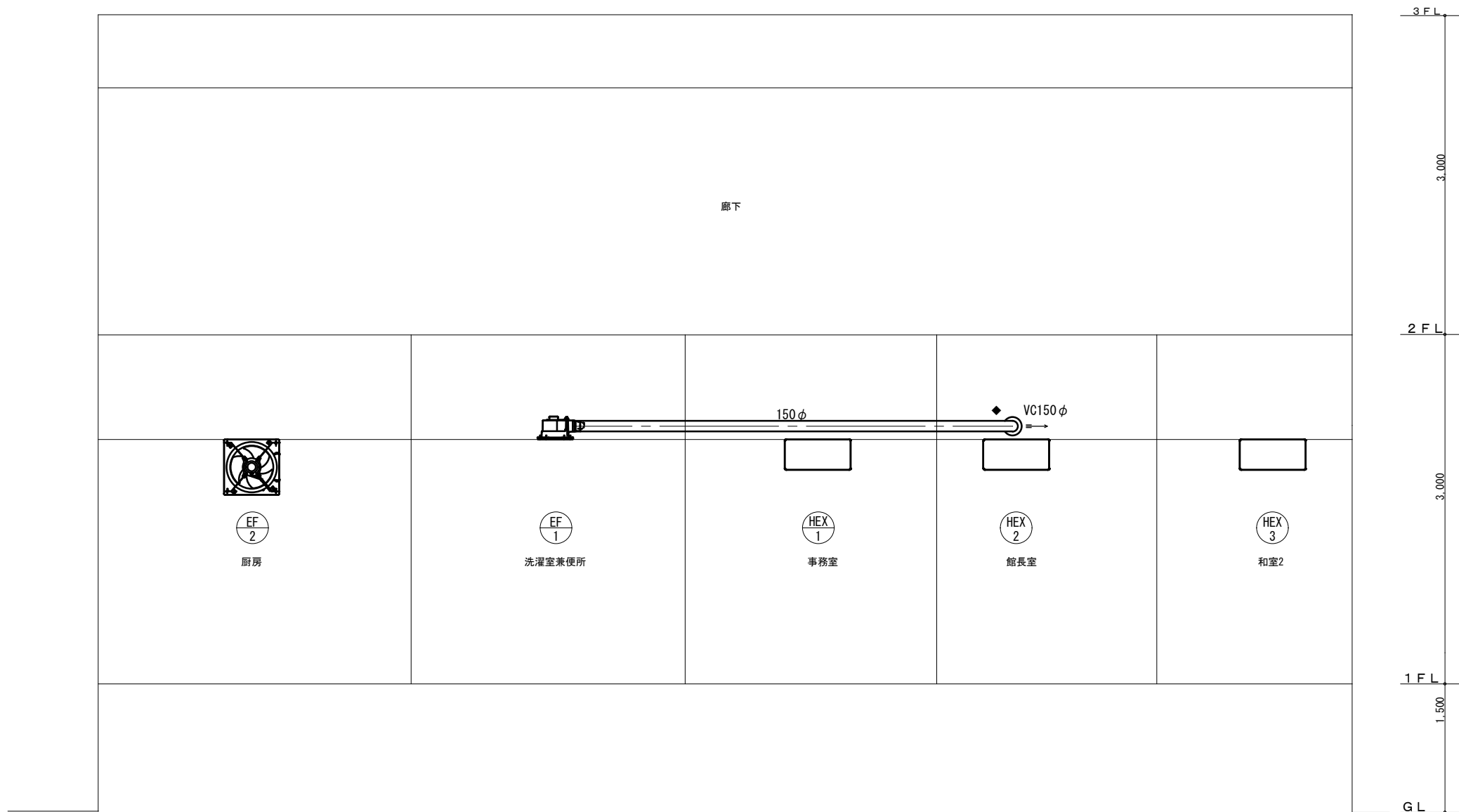
機 器 表

記 号	機 器 名 称	仕 様	電 気 50Hz				防振 架台	台 数	設置場所	備 考（参考型番）
			対象 負荷	φ-V	kW	起 動				
HEX - 1	全熱交換形換気扇	型 式 壁掛形（24時間換気仕様） 接 続 径 75φ 風 量 150 m3/h 付 属 品 コントロールスイッチ、その他一式共	送風機	1-100	0.047	LS		1	1階 事務室	VL-18EIH3
HEX - 2	全熱交換形換気扇	型 式 壁掛形（24時間換気仕様） 接 続 径 75φ 風 量 100 m3/h 付 属 品 コントロールスイッチ、その他一式共	送風機	1-100	0.033	LS		1	1階 館長室	VL-16U3-D
HEX - 3	全熱交換形換気扇	型 式 壁掛形（24時間換気仕様） 接 続 径 75φ 風 量 100 m3/h 付 属 品 コントロールスイッチ、その他一式共	送風機	1-100	0.033	LS		1	1階 和室2	VL-16U3-D
EF - 1	排 気 フ ァ ン	型 式 天井埋込形換気扇（低騒音形） 接 続 径 150φ 風 量 200 m3/h 静 圧 50 Pa 付 属 品 ステンレス製深型フード	送風機	1-100	0.02	LS	ゴム吊金具	1	1階 洗濯室兼便所	VD-18ZC14
EF - 2	排 気 フ ァ ン	型 式 ステンレス製有圧換気扇（低騒音形） 羽 根 径 400φ 風 量 2,950 m3/h 静 圧 50 Pa 付 属 品 ステンレス製ウェザーカバー（防鳥網付）、バックガード ステンレス製電気式シャッター、不燃取付枠、標準付属品一式	送風機	1-100	0.099	LS	—	1	1階 厨房	EG-40CSXC2-HC
【特記事項】 1）全熱交換機の全熱交換効率は、JIS88628に規定された試験方法による。 2）有圧扇の消費電力は、JIS88330に規定された試験方法による。 3）全熱交換機は普通換気機能付きとする。 4）機器の吊ボルトには振れ止めをすること。 5）機器の予備フィルターは50%とする。										

凡 例

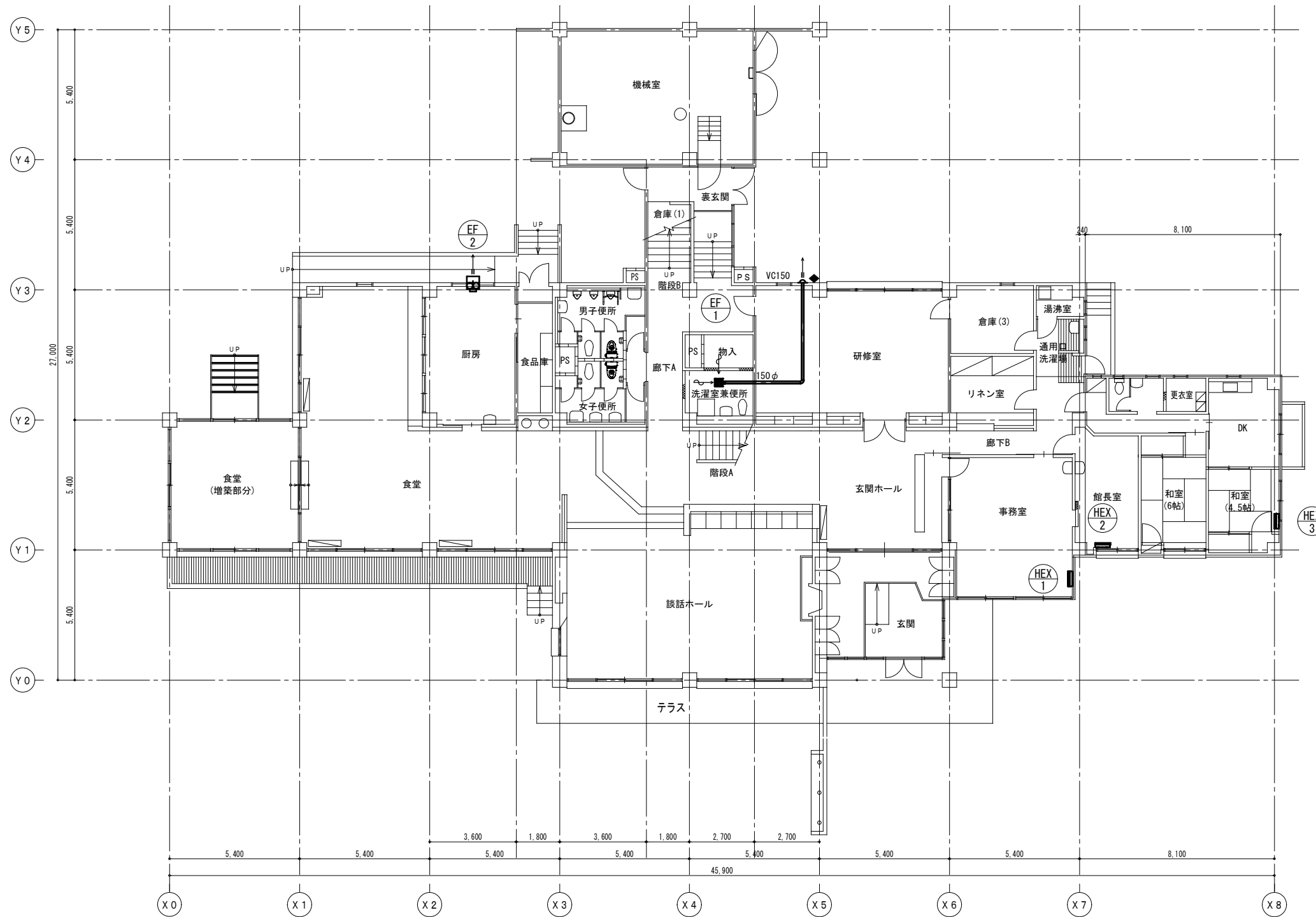
記 号	名 称	備 考
	スパイラルダクト	亜鉛鉄板
	風 量 調 整 ダ ン パ ー	
	防 火 ダ ン パ ー	一般 72℃ヒューズ、厨房排気 120℃ヒューズ
	ベ ン ト キ ャ ッ プ	ステンレス製深型フード、ガラリ・防虫網付、指定色
	ベ ン ト キ ャ ッ プ	ステンレス製深型フード、ガラリ付、指定色
	ベ ン ト キ ャ ッ プ	ステンレス製、ガラリ・防虫網付、指定色
	ベ ン ト キ ャ ッ プ	ステンレス製、ガラリ付、指定色
	吸 込 口	
	吹 出 口	
	全 熱 交 換 形 換 気 扇	壁掛形
	天 井 埋 込 形 換 気 扇	天井埋込形
	有 圧 換 気 扇	

注記 1. 1種換気と3種換気の排気ダクトは外壁より1mまでグラスウール25mmの保温を行う。



換気設備 ダクト系統図

- 注記 1) 太線 改修を示す。
2) 細線 既設再利用を示す。
3) 全熱交換器の二次側制御配線、リモコン設置は機械設備工事とする。
4) ◆ は新規コア抜きを示す。



1階平面図

- 注記 1) 〰 (太線) 改修を示す。
2) 〰 (細線) 既設再利用を示す。
3) 全熱交換器の二次側制御配線、リモコン設置は機械設備工事とする。
4) ◆ は新規コア抜きを示す。



株式会社慎設計事務所
一級建築士事務所

千葉事務所 千葉県船橋市二宮2-13-2

千葉県知事登録 第1-2406-7210号
一級建築士(大臣)登録 第253589号

鳥村 司

REMARKS

SEAL

TITLE 富士吉田青年の家本館棟長寿命化改修工事(機械設備工事)

換気設備 本館棟 1階ダクト平面図【改修】

SCALE A1:1/100
A3:1/200

CHECKED

DATE 2024.12.26

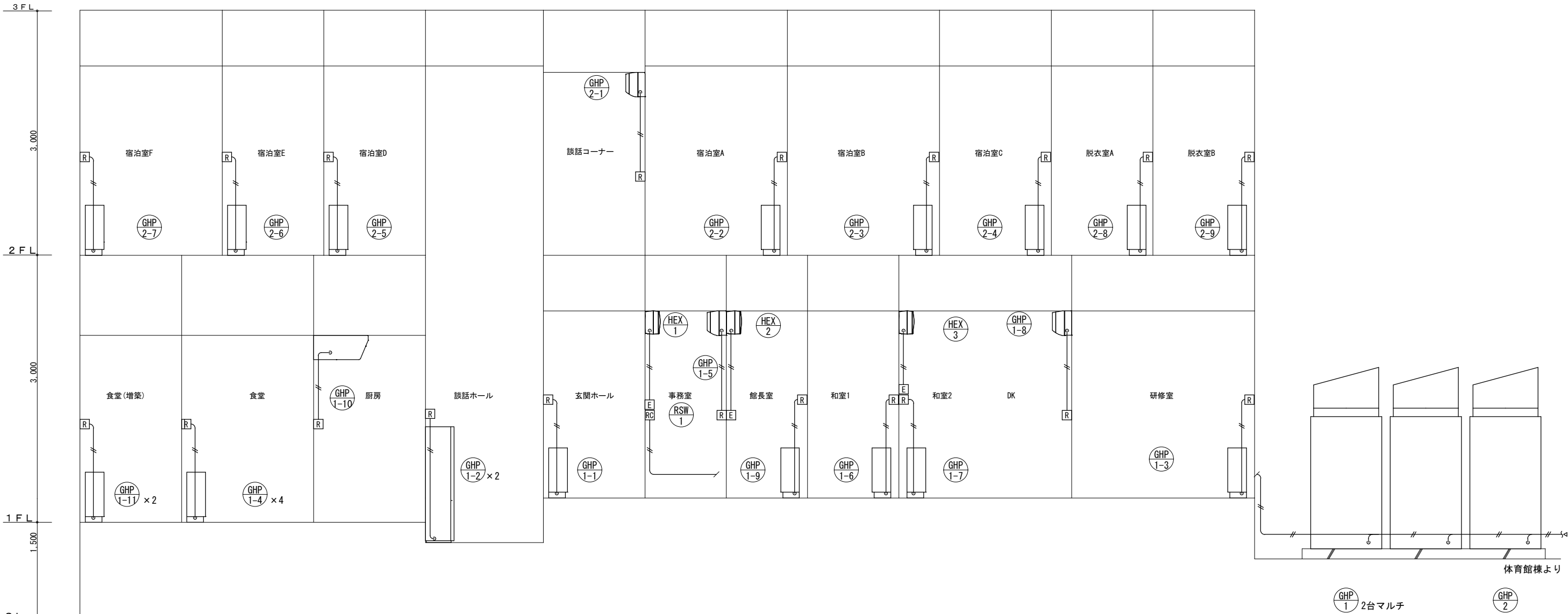
DRAWN

SHEET NO.

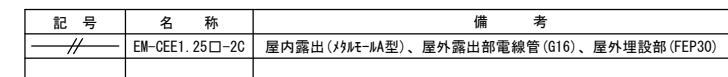
M-11

記 号	名 称	備 考
—//—	EM-CEE1.25□-2C	屋内露出 (マルチ-M型)、屋外露出部電線管 (G16)、屋外埋設部 (FEP30)
RC	集中リモコンスイッチ (空調)	宿泊棟事務室設置
R	リモコンスイッチ (空調)	機器付属品
E	リモコンスイッチ (全熱)	機器付属品

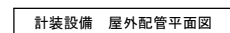
- 注記 1. 屋内外の連絡線は冷媒管と共巻きとする。
2. リモコンスイッチは機器付属品とする。
3. 防火区画貫通部の冷媒管及び連絡電線は防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
4. 図中の機器、ケーブル類は全て新設とする。

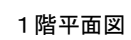


計装設備 本館棟 系統図



The diagram illustrates the cross-section of a cable pipe installation. It shows a rectangular trench with a width of 600 units. The trench is filled with layers of material. The top layer is labeled '良質土' (Good Quality Soil) with a height of 600 units. Below this is a layer of '電線管' (Cable Pipe) with a height of 100 units. The bottom layer is labeled '山砂' (Mountain Sand) with a height of 100 units. The cable pipe is labeled '管サイズ30' (Pipe Size 30). The total height of the trench is 800 units (600 + 100 + 100). The diagram also shows a 'GL' (Ground Level) symbol at the top left and a '600' dimension at the bottom right.



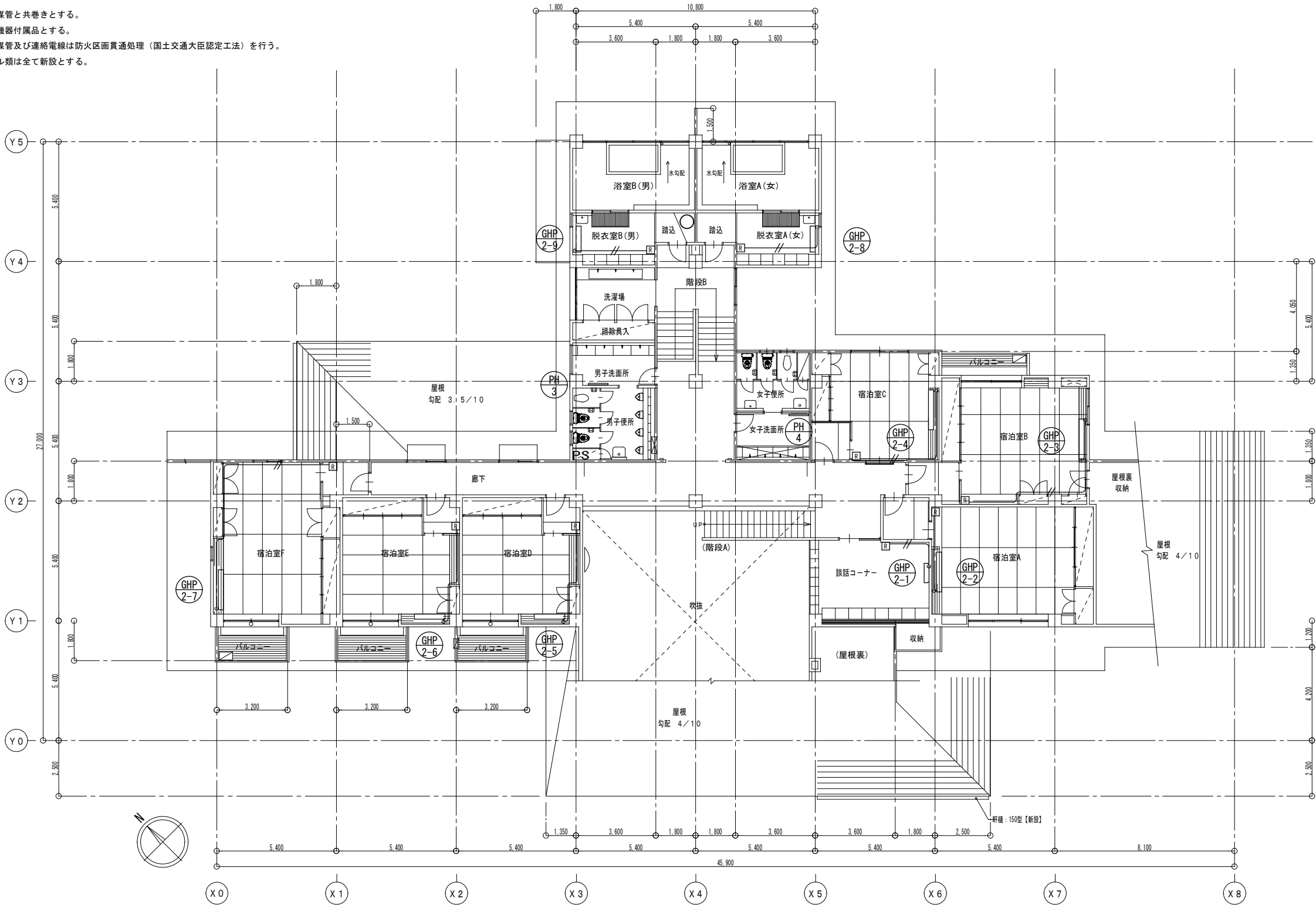


注記 1. 屋内外の連絡線は冷媒管と共巻きとする。

2. リモコンスイッチは機器付属品とする。
3. 防火区画貫通部の冷媒管及び連絡電線は防火区画貫通処理（国土交通大臣認定工法）を行う。
4. 図中の機器、ケーブル類は全て新設とする。

記号	名称	備考
//	EM-CEE1.25□-2C	屋内露出 (MR-1A型)、屋外露出部電線管 (G16)、屋外埋設部 (FEP30)
RC	集中リモコンスイッチ (空調)	宿泊棟事務室設置
R	リモコンスイッチ (空調)	機器付属品
E	リモコンスイッチ (全熱)	機器付属品

- 注記 1. 屋内外の連絡線は冷媒管と共巻きとする。
2. リモコンスイッチは機器付属品とする。
3. 防火区画貫通部の冷媒管及び連絡電線は防火区画貫通処理 (国土交通大臣認定工法) を行う。
4. 図中の機器、ケーブル類は全て新設とする。



2階平面図



株式会社 慎 設計事務所
一級建築士事務所

千葉事務所 千葉県船橋市二宮2-13-2

千葉県知事登録 第1-2406-7210号
一級建築士 (大臣) 登録 第253589号

鳥村 司

REMARKS

SEAL

TITLE 富士吉田青年の家本館棟長寿命化改修工事 (機械設備工事)

計装設備 本館棟 2階配線平面図【改修】

SCALE A1:1/100
A3:1/200

CHECKED

DATE 2024. 12. 26

DRAWN

SHEET NO.

M-15

機 器 表
















記 号	機 器 名 称	仕 様	電 気 50Hz				防振 架台	台 数	設置場所	備 考
			対象 負荷	φ-V	kW	起 動				
WHG - 1	マルチガス給湯器 (男子浴室系統)	型 式 : 屋外据置型 潜熱回収型高効率タイプ 給 湯 能 力 : 150号 (片側設置50号 × 3台) ガス消費量 : 275.7 kW (13A) 付 属 品 : メインリモコン、リモコンコード、マルチ架台 (片側設置) マルチ配管、配管カバー、システムコントローラー 即出湯ポンプユニット (1φ100V、膨張タンク内蔵) 他標準付属品一式共	—	1-100	0.219(+0.771)	LS	—	1	屋外	コンクリート基礎 (建築工事)
WHG - 2	マルチガス給湯器 (女子浴室系統)	型 式 : 屋外据置型 潜熱回収型高効率タイプ 給 湯 能 力 : 150号 (片側設置50号 × 3台) ガス消費量 : 275.7 kW (13A) 付 属 品 : メインリモコン、リモコンコード、マルチ架台 (片側設置) マルチ配管、配管カバー、システムコントローラー 即出湯ポンプユニット (1φ100V、膨張タンク内蔵) 他標準付属品一式共	—	1-100	0.219(+0.771)	LS	—	1	屋外	コンクリート基礎 (建築工事)
WHG - 3	ガス給湯器 (本館棟厨房系統)	型 式 : 屋外壁掛型 潜熱回収型高効率タイプ 給 湯 能 力 : 24号 ガス消費量 : 22.6kW (13A) 付 属 品 : メインリモコン、リモコンコード、配管カバー、膨張タンク 即出湯ユニット、標準付属品一式共	—	1-100	0.062	LS	—	1	屋外	
WHC - 1	電気温水器	型 式 : 洗面器用壁掛型 貯湯式 貯 湯 量 : 3L 定格加熱能力 : 0.6kW 付 属 品 : 止水栓、排水金物、連結管、その他付属品一式	—	1-100	0.6	LS	—	1	1階事務室 1階館長室 1階通口洗濯場	
WHC - 2	電気温水器	型 式 : 洗面器据置型 貯湯式 貯 湯 量 : 6L 定格加熱能力 : 1.1kW 付 属 品 : その他付属品一式	—	1-100	1.1	LS	—	1	1階食堂	
WHC - 3	電気温水器	型 式 : 流し台用据置型 貯湯式 貯 湯 量 : 12L 定格加熱能力 : 1.1kW 付 属 品 : その他付属品一式	—	1-100	1.1	LS	—	1	1階湯浴室	
T - 1	受 水 槽	型 式 : FRP製サンドイッチパネルタンク 概 略 寸 法 : 3,000 × 4,000 × 2,000 H 有 効 容 量 : 20.4m3 付 属 品 : 平架台、継付パイプ、内外パッキン、他付属品一式共	—	—	—	—	—	1	付属棟 ポンプ室	(既存設備利用)
TH - 1	凍結防止ヒーター	型 式 : 自己温度制御 水道凍結防止ヒーター (給水管、給湯管用) 発熱体長さ : 20m 付 属 品 : 付属品一式共	—	1-100	0.16	LS	—	6 4 4 4 3	1階 給水管 1階 給湯管 2階 給水管 2階 給湯管 付属棟 ポンプ室	

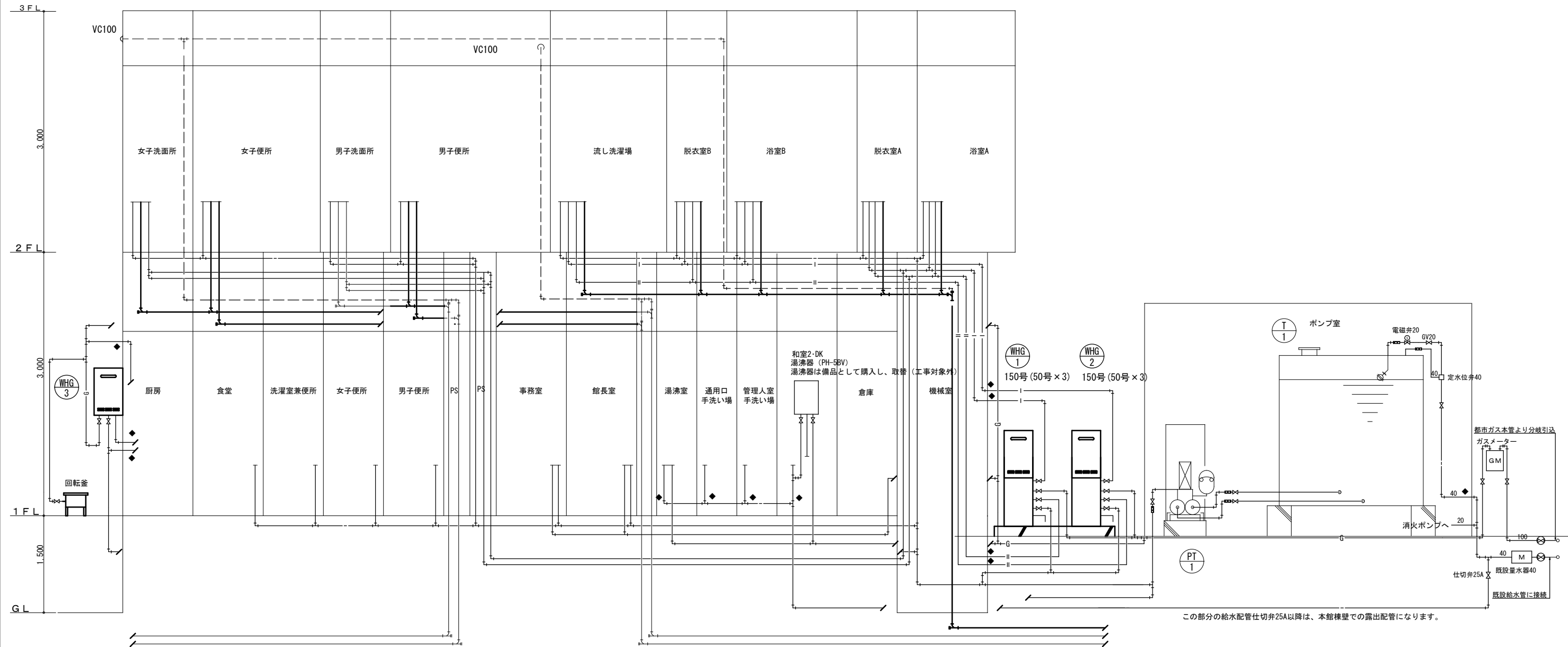
注記 1. 電気容量は参考値とする。

器 具 表

[illegible]

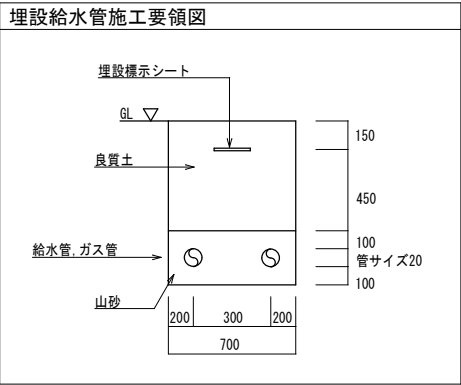
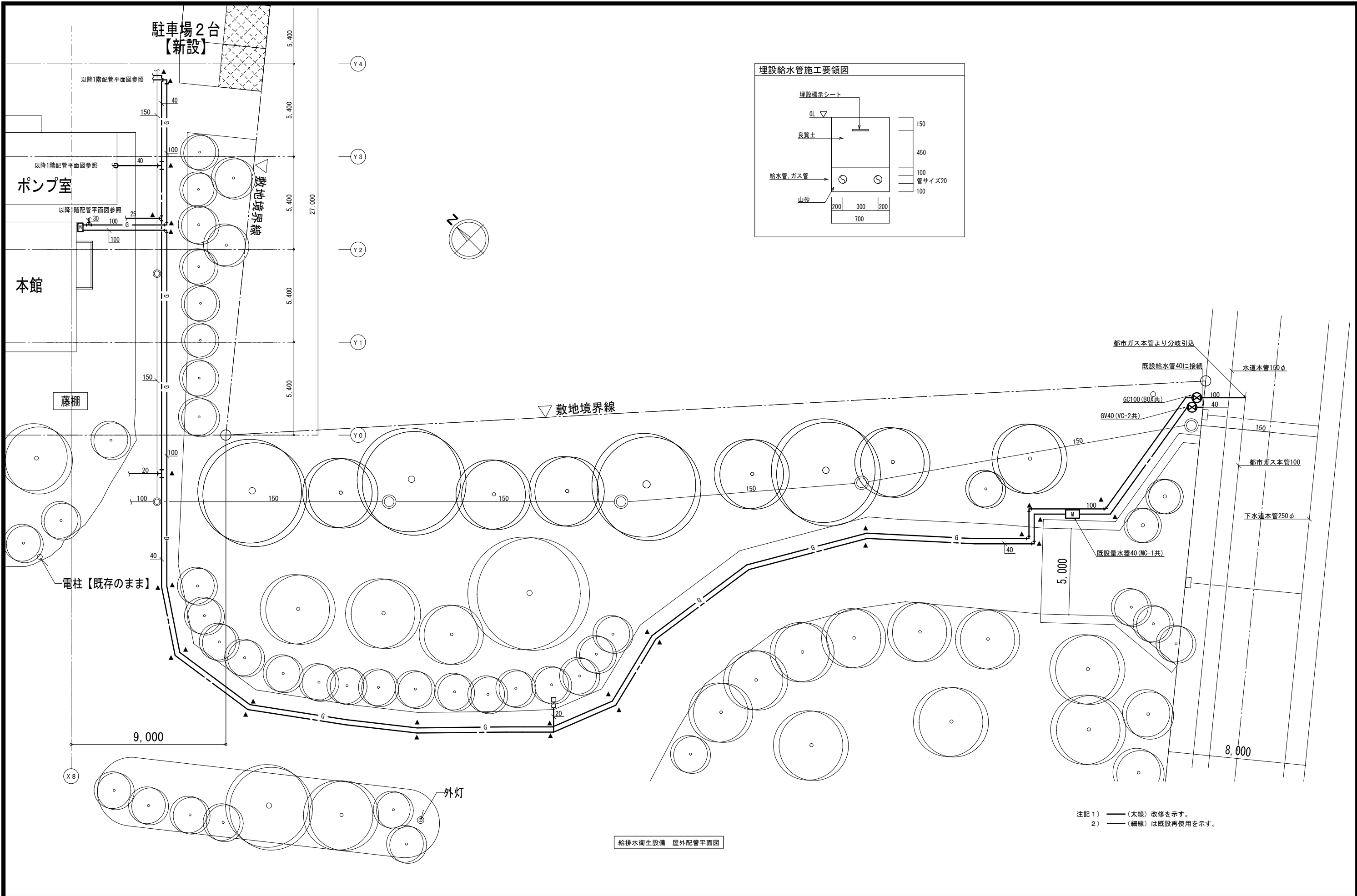
凡 例

記号	名 称	備 考
—— —	給 水 管	JIS K 6742 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) JIS K 6742 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ビット、埋設
—— ——	給 湯 管 (送 り)	JIS G 3448 一般配管用ステンレス鋼管 (拡張式) JIS G 3448 一般配管用ステンレス鋼管 (拡張式) ビット
—— ——	給 湯 管 (返 り)	JIS G 3448 一般配管用ステンレス鋼管 (拡張式) JIS G 3448 一般配管用ステンレス鋼管 (拡張式) ビット
————	汚 水 管	耐火二層管 (VP) JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ビット
————	雑 排 水 管	耐火二層管 (VP) JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ビット
— — — — —	通 気 管	耐火二層管 (VP) JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ビット
————	屋 外 排 水 管	JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
—— G ——	ガ ス 管	ガス会社指定品
——  ——  GV	仕 切 弁	JIS 10k (直結)、JIS 5k (他)
——  —— CV	逆 止 弁	JIS 10k
——  —— FJ	フ レ キ シ ブ ル 継 手	
——  ——	自 動 エ ア 抜 弁	
——  ——	バ キ ュ ム ブ レ ー カ	
——  —— GC	ガ ス コ ッ ク	ガス会社指定品
○	給 水 栓	
	給 湯 栓	
	混 合 栓	
	シャワーヘッド	
十○	ガ ス 栓	ガス会社指定品
 M	量 水 器	
 GM	ガ ス メ ー タ ー	
	汚 水 樹	
	雑 排 水 樹	
	雨 水 樹	ため樹、格子蓋
▲	地 中 埋 設 標	コンクリート製 (舗装部は鉄製)
⊗ —	流 し 金 物	
① —	床 上 掃 除 口	
⊗ —	床 排 水 金 物	
⊙ —	間 接 排 水	
⌒ —	ベ ン ト キャ ッ プ	



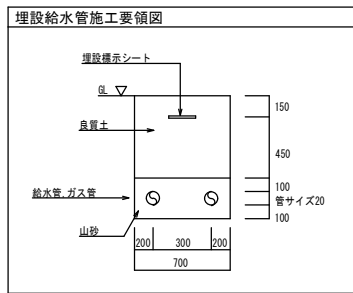
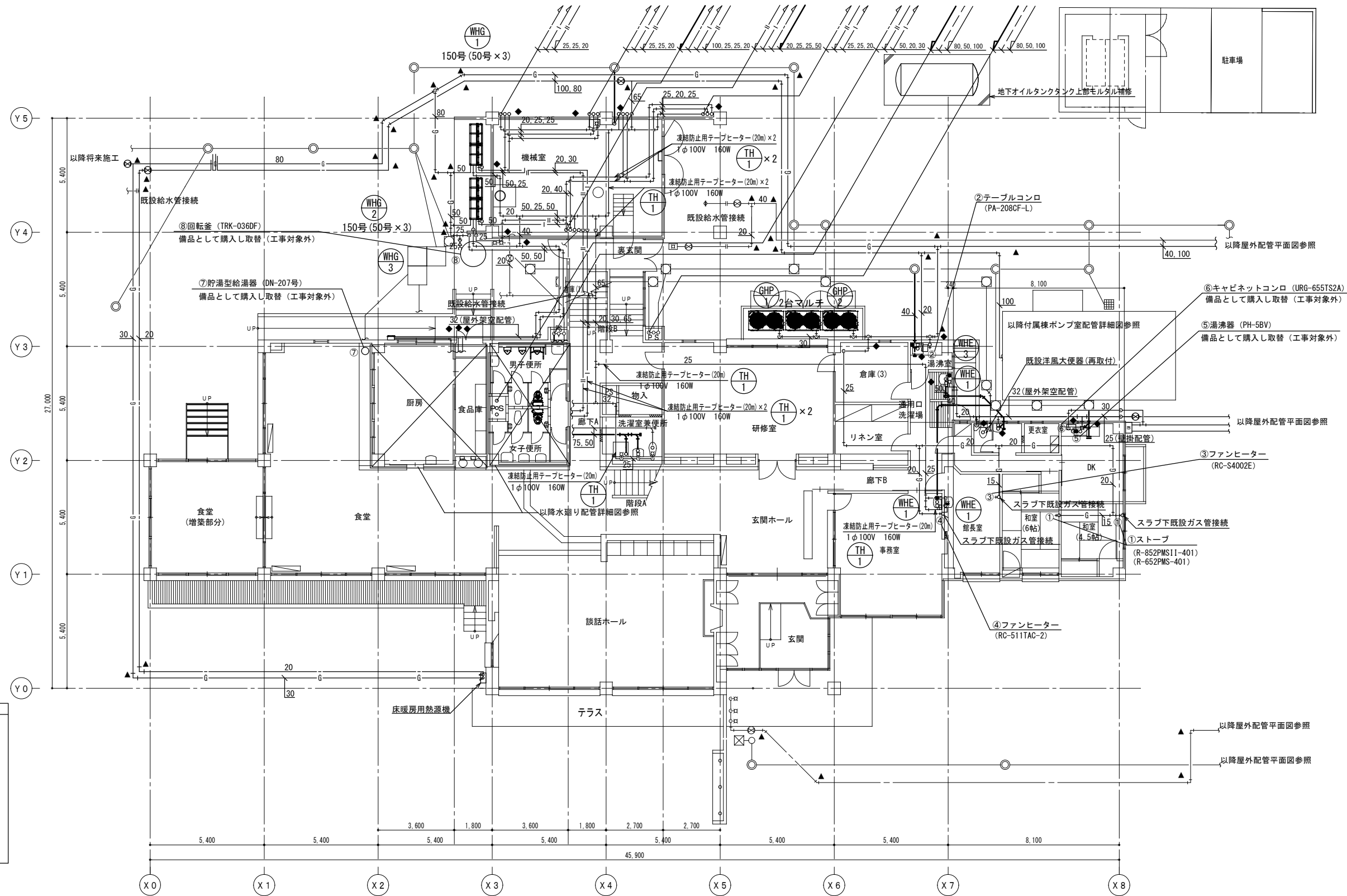
給排水衛生設備 配管系統図

- 注記 1) (太線) 改修を示す。
2) (細線) は既設再使用を示す。
3) ◆ は新規コア抜きを示す。



注記 1) (太線) 改修を示す。
2) (細線) は既設再使用を示す。

給排水衛生設備 屋外配管平面図



・ガス機器工事 本館棟 工事区分一覧表 (都市ガス: 13A)

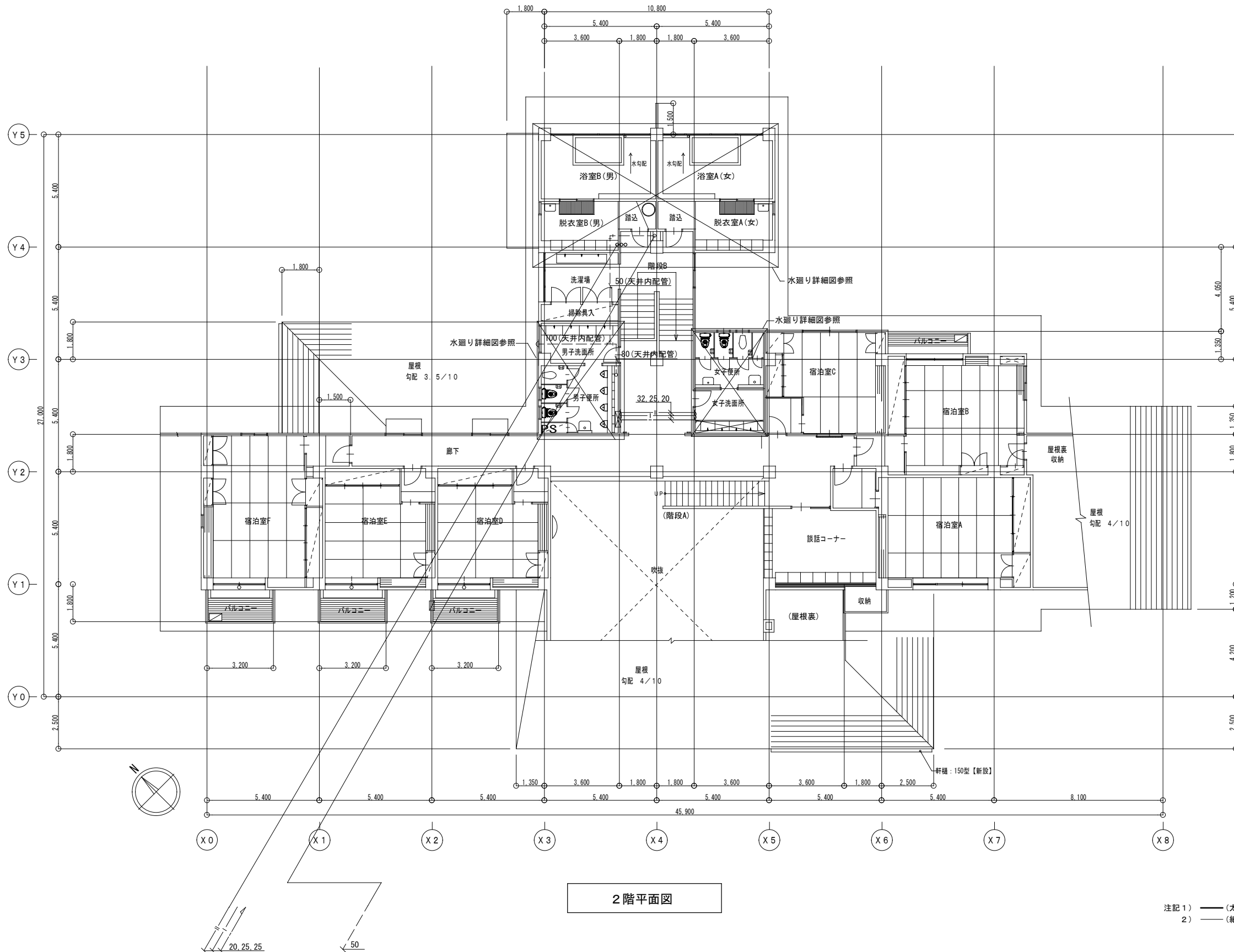
場 所	名 称	メーカー	品 番	年 式	消費量 (kw)	改 修 内 容	本工事	備 品	設置場所番号
管理人室	ストーブ	リンナイ	R-852PMS11-401	2018年3月	4.06	都市ガス化及び部品改修	○		①
管理人室	ストーブ	リンナイ	R-652PMS-401	2015年9月	3.08	都市ガス化及び部品改修	○		①
湯沸室	テーブルコンロ	パロマ	PA-208CF-L		6.90	都市ガス化及び部品改修	○		②
館長室	ファンヒーター	リンナイ	RC-S4002E	2016年10月	4.07	都市ガス化及び部品改修	○		③
事務室	ファンヒーター	リンナイ	RC-S111AC-2		5.81	都市ガス化及び部品改修	○		④
管理人室	湯沸器	パロマ	※PH-5BV		10.5	備品として購入し取替		○	⑤
管理人室	キャビネットコンロ	リンナイ	※URG-655TS2A		8.40	備品として購入し取替		○	⑥
食堂	貯湯型給湯器	細山熱器	※DN-207号		6.9	備品として購入し取替		○	⑦
本館棟屋外	回転釜	タニコー	※TRK-036DF		18.6	備品として購入し取替		○	⑧

注: 全点火時のガス消費量を示す
※のガス機器は参考品を示す

工事対象外
工事対象外
工事対象外
工事対象外

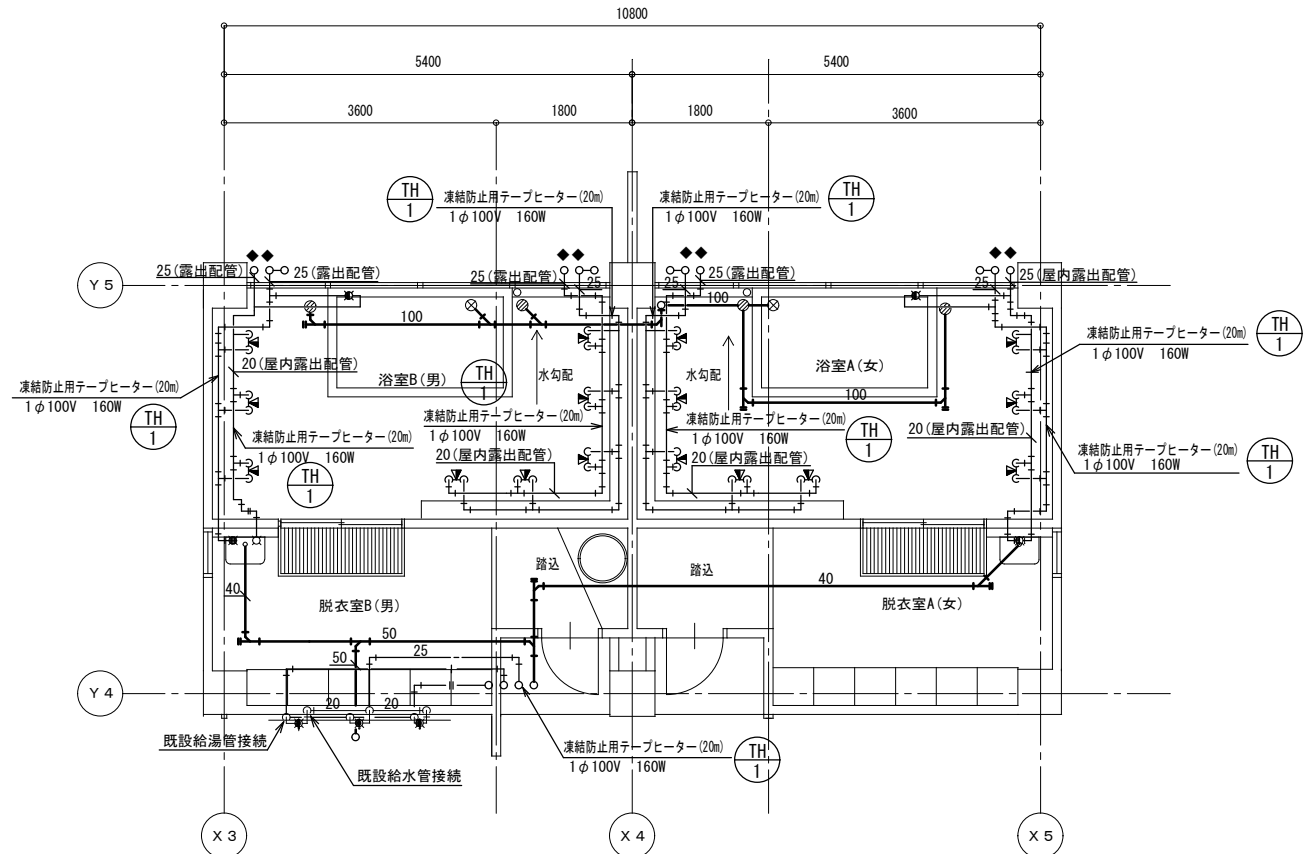
1階平面図

注記1) — (太線) 改修を示す。
2) — (細線) は既設再使用を示す。
3) ◆は新規コア抜きとする



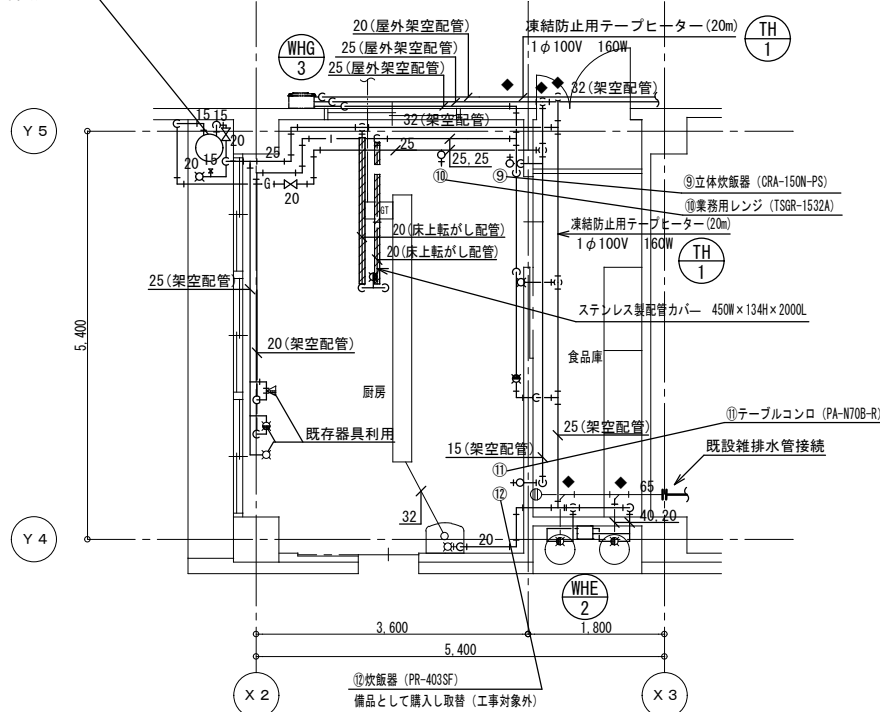
2階平面図

注記 1) (太線) 改修を示す。
2) (細線) 既設再利用を示す。



2階浴室 配管平面詳細図

貯湯型給湯器 (DN-207号) 図面M-19参照
備品として購入し取替 (工事対象外)



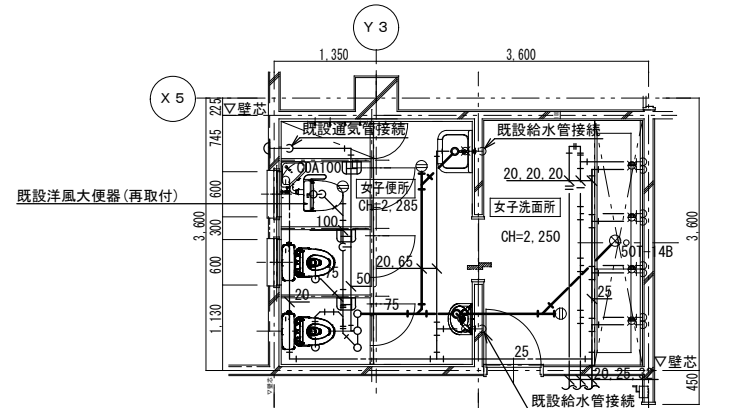
1階厨房 配管平面詳細図

・ガス機器工事 本館棟 工事区分一覧表 (都市ガス: 13A)

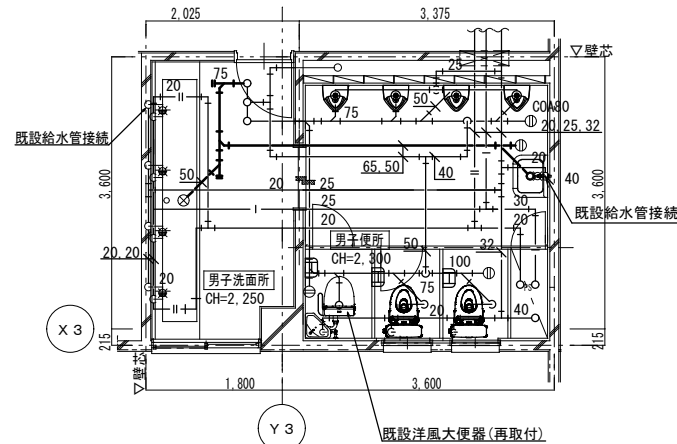
場 所	名 称	メーカー	品 番	年 式	消費量(kw)	改 修 内 容	本工事	備 品	設置場所番号
厨房	立体炊飯器	コメットカトウ	CRA-150N-PS	2011年3月	31.4	都市ガス化及び部品改造	○		⑨
厨房	業務用レンジ	タニコー	TSGR-1532A	2012年4月	71.5	都市ガス化及び部品改造	○		⑩
厨房	テーブルコンロ	パロマ	PA-N70B-R	2018年5月	8.1	都市ガス化及び部品改造	○		⑪
厨房	炊飯器	パロマ	※PR-403SF	2009年7月	3.72	備品として購入し取替		○	⑫

工事対象外

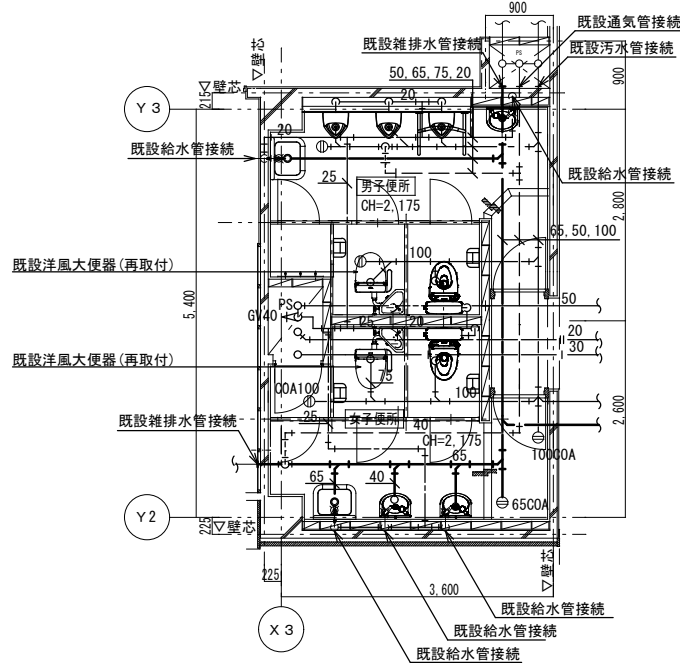
※のガス機器は参考品を示す



2階女子洗面所・便所 配管平面詳細図

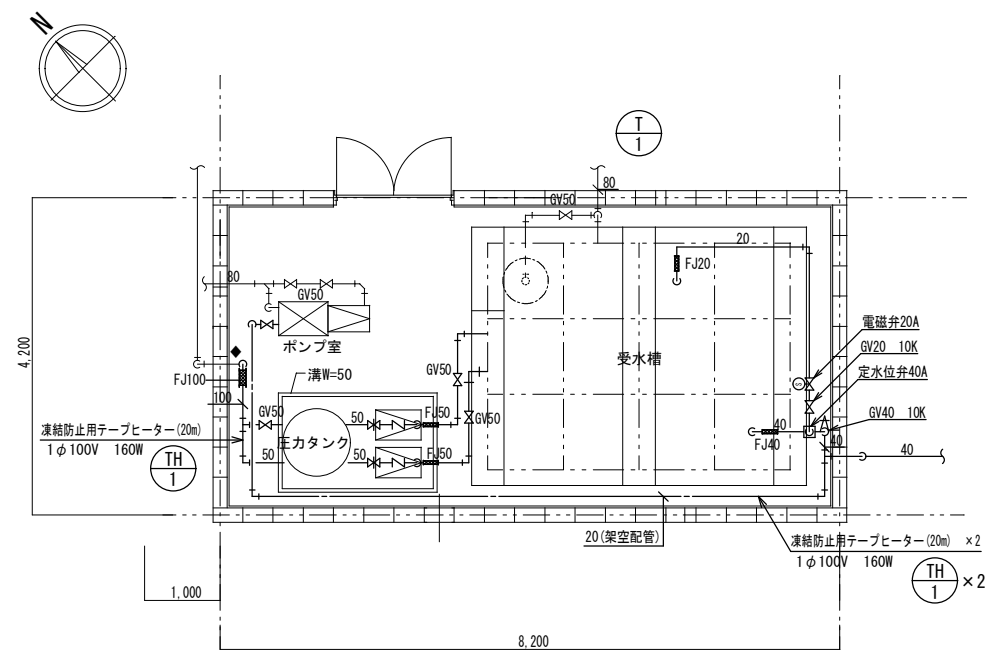


2階男子洗面所・便所 配管平面詳細図



1階男女便所 配管平面詳細図

注記1) — (太線) 改修を示す。
2) — (細線) 既設再利用を示す。
3) ◆ は新規コア抜きを示す。



ポンプ室 平面図

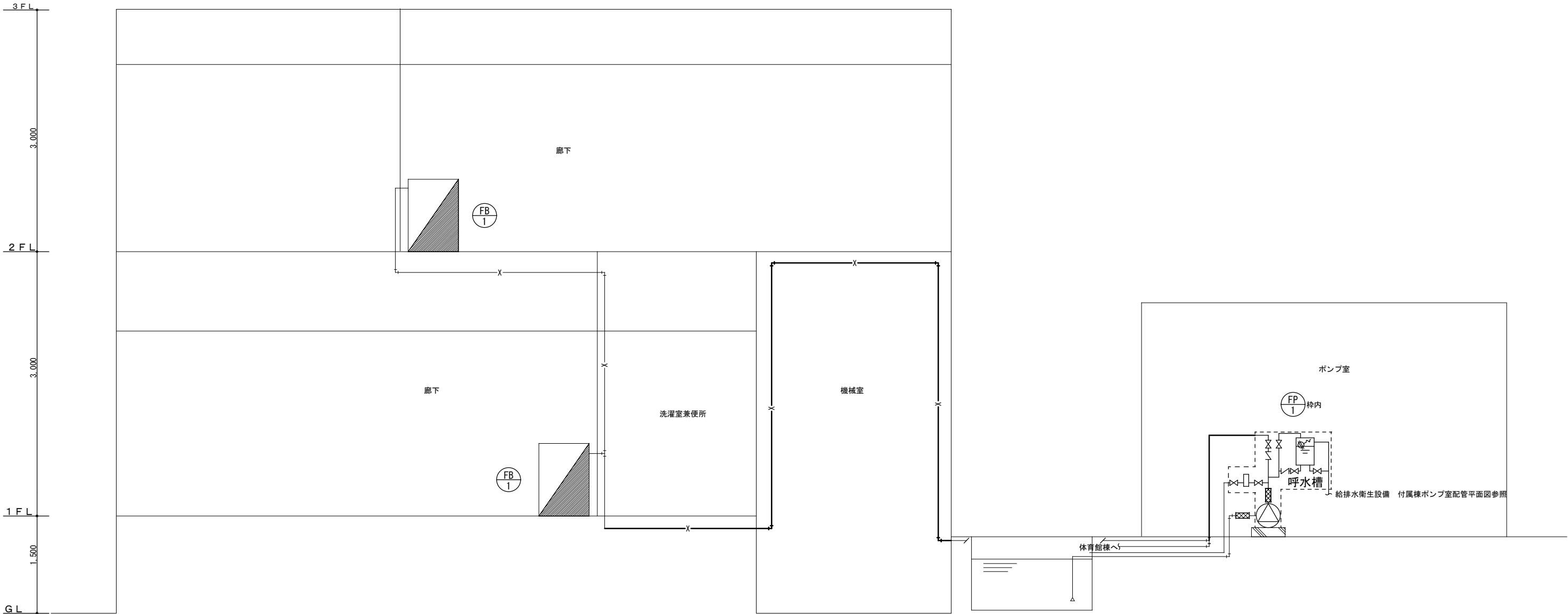
注記 1) (太線) 改修を示す。
2) (細線) 既設再利用を示す。

機 器 表

記 号	機 器 名 称	仕 様	電 気 50Hz				防振 架台	台 数	設置場所	備 考
			対象 負荷	φ-V	kW	起 動				
FP - 1	消火ポンプ	屋内消火ポンプユニット 65φ x 300L/min x 65m 付 属 品 呼水槽、流量試験系、加熱防止逃し管、その他付属品一式共	-	3-200	5.5	INV		1	付属棟 ポンプ室	
FB - 1	屋内消火栓	1号屋内消火栓 参考寸法 700 x 180 x 1.350H 付 属 品 ø-240A x 15m x 2本、その他付属品一式共						1 1	1階 廊下 2階 廊下	既存利用

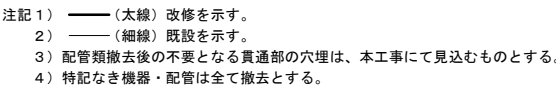
凡 例

記 号	名 称	備 考
	消 火 管	配管用炭素鋼管（白）一般配管
	給 水 管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB）
	仕 切 弁	J I S 1 0 K
	逆 止 弁	J I S 1 0 K
	フ レ キ シ ブ ル 継 手	ステンレス製
	屋 内 消 火 栓 箱	

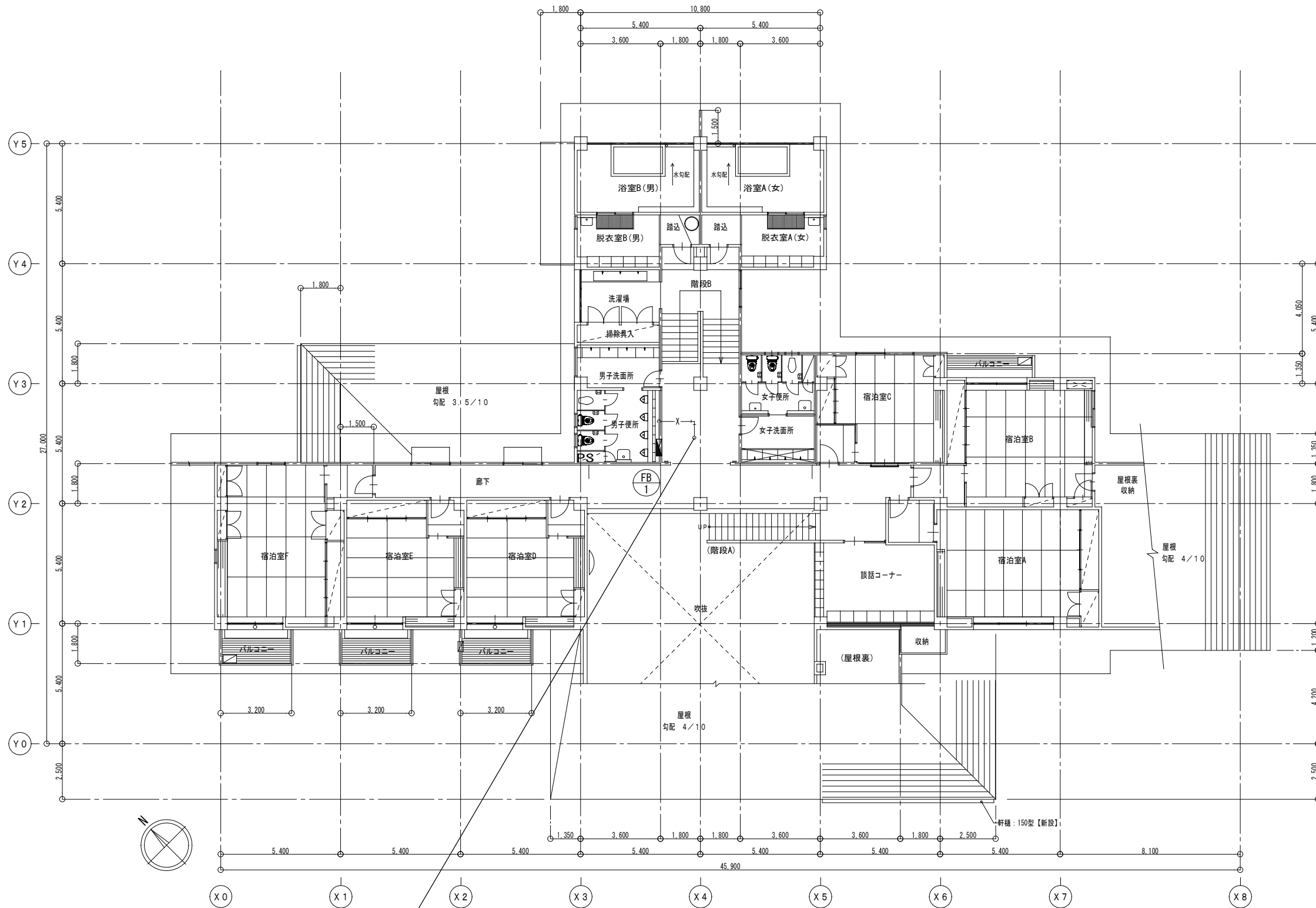


消火設備 配管系統図

注記 1) (太線) 改修を示す。
2) (細線) は既設再使用を示す。

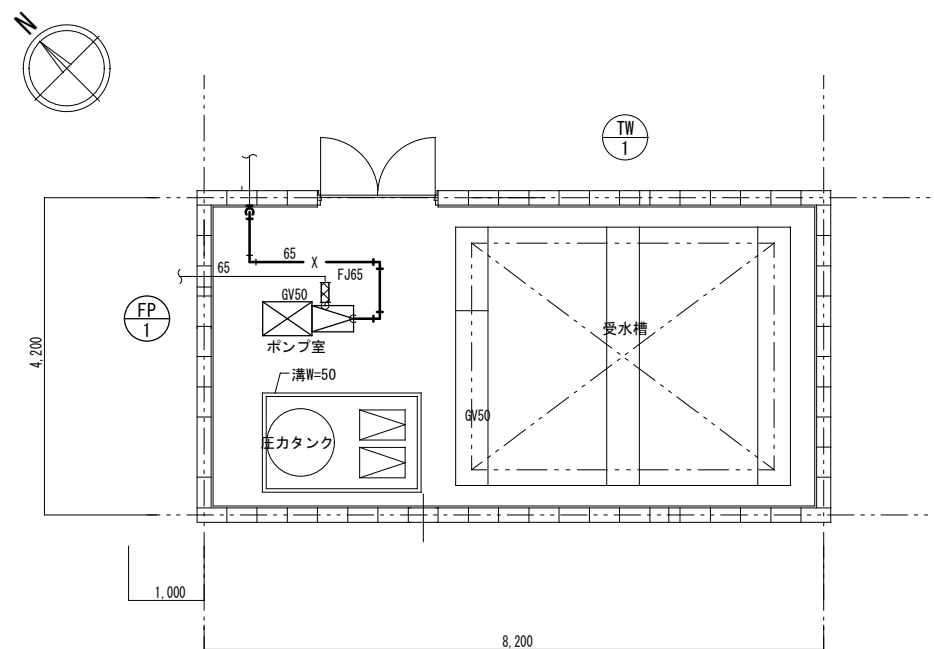


1 階平面図



2階平面図

注記 1) (太線) 改修を示す。
2) (細線) 既設再利用を示す。



ポンプ室 平面図

注記 1) — (太線) 改修を示す。
2) — (細線) 既設再利用を示す。

1

床暖房設備概要

2

床断面図

3

熱源機・コントローラー外形図

工事件名 - 富士吉田青年の家長寿命化 改修工事

工事概要 - 本工事はガスボイラー及び温水パネルを使用した温水床暖房設備工事である。

連絡先

アオキ住宅機材販売（株）

担当 花岡

TEL 042-631-1055

FAX 042-631-1088

MAIL hanaoka@aoki-radisystem.com

工事範囲

名 称	設備工事	建築工事	電気工事
暖房熱源機設置工事	○		
床暖房パネル敷設工事	○		
床暖房パネル廻り福材、床仕上げ材工事		○	
床暖房用温水配管工事	○		
ヘッダー取付工事	○		
コントローラー用空配管工事			○
コントローラー配線工事	○		
コントローラー用下地ボックス取付工事			○
コントローラー取付工事	○		
一次側電源工事			○
木工、左官、P.S、点検口工事		○	
ガス配管、給水配管、ホップ設置工事	○		
スリーブ工事	○		
保温、ラッキング工事	○		

建築工事

床暖房工事

鍼後	mm	
合板	12mm	
ダミー合板	12mm	温水式床暖房パネル 12mm
下地合板	12mm	
躯体コンクリート		

小根太 (W45×D12@303)

303

さや管

※床仕上材が長尺シート・タイルの場合、床暖房パネル上に合板(12mm)を敷く事
※床仕上材が70-リツの場合、70-リツ方向と床暖房パネル内の小根太は直交する事

温水式床暖房パネル

470

10

220

10

600

RH-101W2-1 (B)

115

120

15

120

FC-09DR

機器名称	機器型式	機器仕様
暖房専用熱源機	RH-101W2-1 (B)	外形寸法：高さ600×幅470×奥行220 質量：22.0kg 電源：AC100V 50/60Hz 室外電源 暖房能力：11.6kW (10,000kcal/h)
床暖房コントローラー	FC-09DR	外形寸法：高さ120×幅120×奥行15 1制御用

4

温水床暖房パネル参考図

5

システム図

1818

151.5

303

303

303

303

303

151.5

606

75.75

151.5

151.5

151.5

151.5

151.5

151.5

151.5

151.5

151.5

151.5

151.5

151.5

75.75

型式	SDP0618-N12
外形寸法	606×1818×12mm
有効放熱面積	1.10㎡
質量	2.2kg
パネル	基材 発泡ポリスチレン(20倍) 均熱材 アルミ箔 75μm 伝熱材 アルミ箔 75μm以上 根太 普通合板 (F☆☆☆☆)
設計関係	標準流量 1.0L/min 最高使用温度 80℃ 最高使用圧力 0.25MPa 流量抵抗 0.6kPa/m 配管相当長 7.28m 保有水量 0.28L 最大使用長さ 70m以内 (1系統)

605

151

303

151

303

75.75

151.5

151.5

151.5

151.5

75.25

型式	SDP0306R-N12
外形寸法	303×605×12mm
有効放熱面積	0.18㎡
質量	0.35kg
パネル	基材 発泡ポリスチレン(20倍) 均熱材 アルミ箔 75μm 伝熱材 アルミ箔 75μm以上 根太 普通合板 (F☆☆☆☆)
設計関係	標準流量 1.0L/min 最高使用温度 80℃ 最高使用圧力 0.25MPa 流量抵抗 0.6kPa/m 配管相当長 7.28m 保有水量 0.28L 最大使用長さ 70m以内 (1系統)

302

151

151

303

75.25

151.5

151.5

75.25

型式	SDP0303R-N12
外形寸法	303×302×12mm
有効放熱面積	0.09㎡
質量	0.18kg
パネル	基材 発泡ポリスチレン(20倍) 均熱材 アルミ箔 75μm 伝熱材 アルミ箔 75μm以上 根太 普通合板 (F☆☆☆☆)
設計関係	標準流量 1.0L/min 最高使用温度 80℃ 最高使用圧力 0.25MPa 流量抵抗 0.6kPa/m 配管相当長 7.28m 保有水量 0.28L 最大使用長さ 70m以内 (1系統)

電源1φ100V
(電気工事)

暖房専用熱源機

ガス配管 (設備工事)
給水配管 (設備工事)

配管カバー

信号線

20Aポリブテン管
ピット内配管

床暖房エリア

床暖房パネル(t=12)

架橋ポリエチレン管7A
(さや管22φ)

熱動弁

行きヘッダー
戻りヘッダー
ピット内設置

床暖房コントローラー

OPEV0.65-3P配線
(電線管敷設は電気工事にて行う)

6

床暖房設備機器表

階数	部屋名	敷設面積	回路数	流量	サンデーパネル (N12)					コントローラー	熱源機
					SDP-						
		(㎡)	(L/min)	0618	0318	0306R	0303R	小計	(1制御)	101W2-1 (B)	
1F	談話ホール	46.8	6	6	35	5	24	12	76	1	1

SHIN

株式会社 慎設計事務所

一級建築士事務所

千葉県事務所 千葉県船橋市二宮2-13-2

千葉県知事登録 第1-2406-7210号

一級建築士(大臣)登録 第253589号

鳥村 司

REMARKS

SEAL

TITLE 富士吉田青年の家本館棟長寿命化改修工事(機械設備工事)

床暖房設備 本館棟 仕様書

SCALE A1: -
A3: -

CHECKED

DATE 2024.12.26


DRAWN

SHEET NO. M-27

機 器 表

記 号	機 器 名 称	仕 様	電 気 50Hz				防振 架台	台 数	設置場所	備 考（参考型番）
			対象 負荷	φ-V	kW	起 動				
EF - 1	排 気 フ ァ ン	型 式 ステンレス製有圧換気扇	送風機	-	-		-	1	1階 厨房	
		羽 根 径 300φ								
		付 属 品 標準付属品一式								
【特記事項】 1）特記なき機器は全て撤去とする										

凡 例

記 号	名 称	備 考
	有 圧 換 気 扇	



株式会社 慎 設計事務所
一級建築士事務所
千葉事務所 千葉県船橋市二宮2-13-2

千葉県知事登録 第1-2406-7210号
一級建築士（大臣）登録 第253589号
鳥村 司

REMARKS

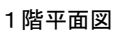
SEAL


TITLE 富士吉田青年の家本館棟長寿命化改修工事（機械設備工事）
換気設備 本館棟 機器表・凡例【撤去】

SCALE A1: -
A3: -
CHECKED

DATE 2024.12.26
DRAWN

SHEET NO.
M-29



 **株式会社 慎設計事務所**
一級建築士事務所
千葉事務所 千葉県船橋市二宮2-13-2

REMARKS

SEAL

SCALE	A1:1/100 A3:1/200
CHECKED	

DATE	2024. 12. 26
DRAWN	

SHEET NO.

M-30

衛生機器表

記 号	機 器 名 称	仕 様	電気 50Hz		防振 架台	台 数	設置場所	備 考
			φ-V	kW				
T - 1	受 水 槽	型 式 : FRP製サンドイッチパネルタンク				1	付属棟 ポンプ室	オーバーホール対応.止め金具更新
		概 略 寸 法 : 3,000 × 4,000 × 2,000 H						
		有 効 容 量 : 20.4m3						
		付 属 品 : 平架台、壁付マニホ、内外梯子、他付属品一式共						
PT - 1	給 水 装 置	圧力タンク式給水装置、2台交互並列運転	3~200	2.2		1	付属棟 ポンプ室	既存利用
		65φ×380L/min×2.5~4.2kg/cm2						
H - 1	給湯ボイラー	発 熱 量 : 240,000Kcal/H 以上				1	1階 機械室	撤去
		付属品一式						
EXT - 1	減 圧 タ ン ク	容 量 : 800 × 800 × 800 H				1	2階 男子便所	廃止設備
		保 温 支 持						
WHG - 1	ガ ス 給 湯 器 (本館棟管理入室系統)	型 式 : 屋内壁掛形				1	1階 管理入室	撤去
		給 湯 能 力: 5号						
WHG - 2	ガ ス 給 湯 器	型 式 : 置台型貯湯湯沸器				1	1階 食堂	撤去
		給 湯 能 力: 11L						

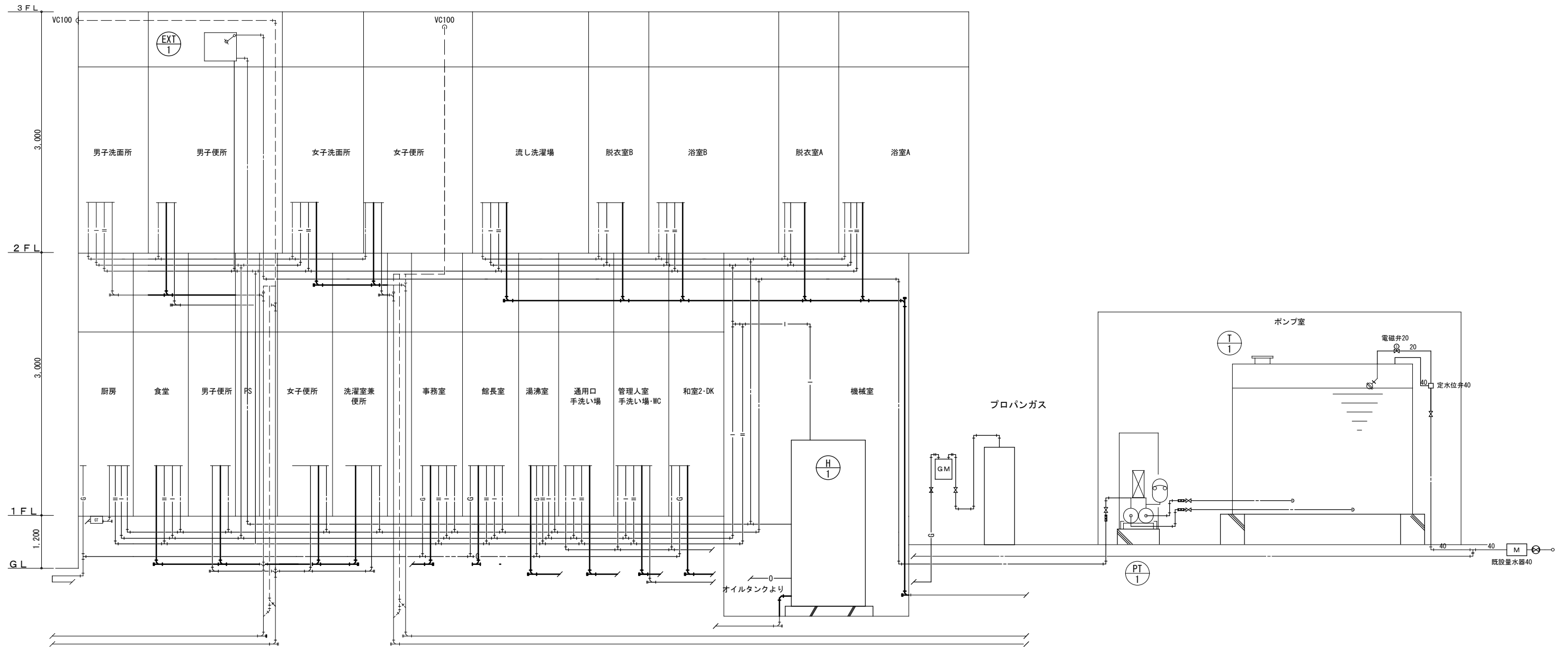
器 具 表

名 称	参考型番・相当品	付 属 品 及 び 備 考	数 量	1 階							2 階				屋 外
				男子 便所	女子 便所	湯 沸 室	事 務 室	館 長 室	和 室 6 帖	和 室 4 5 帖	D K	男子 便所	女子 便所	男子 浴室	
和風大便器	C-37H	(他標準付属品一式)	6	1	1							2	2		
隅付きロータンク	S-570F	(他標準付属品一式)	6	1	1							2	2		
小便器	U-37	(他標準付属品一式)	7	3								4			
混合栓		(他標準付属品一式)	2											1	1
混合シャワー栓		(他標準付属品一式)	16											8	8
双口ガスカラン 3/8B		(他標準付属品一式)	1		1										
ボックスカラン 3/8B		(他標準付属品一式)	5				1	1	1	1	1				
水栓柱		(他標準付属品一式)	1												1
小便器用手すり		(他標準付属品一式)	1	1											

凡 例

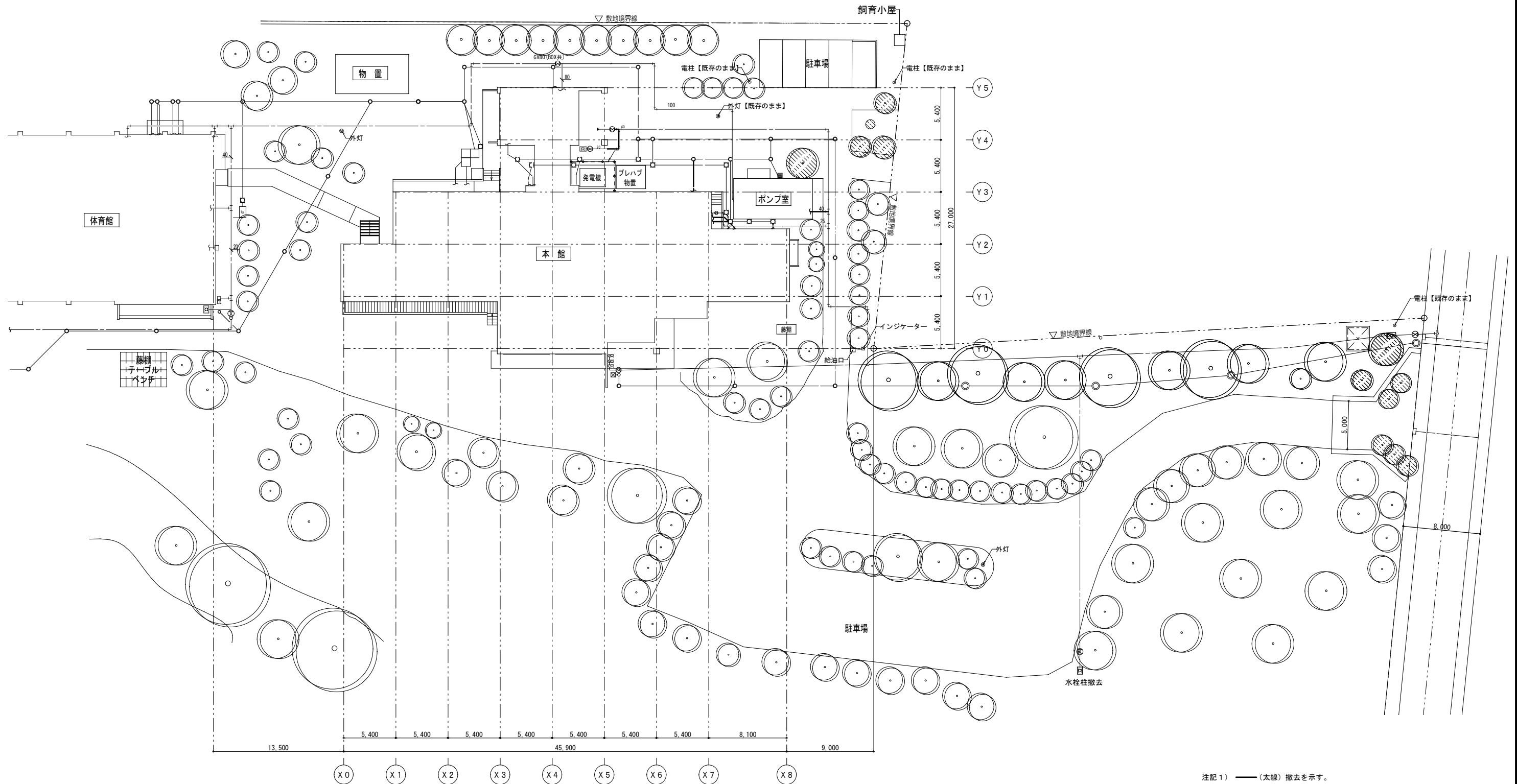
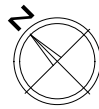
記 号	名 称	備 考
	給 水 管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VB)
		水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VB) ビット
		水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VD) 埋設
	給 湯 管 (送 り)	鋼管 (R型)
		鋼管 (R型) ビット
	給 湯 管 (返 り)	鋼管 (R型)
		鋼管 (R型) ビット
	汚 水 管	鍍鉄管
		鍍鉄管 ビット
	雑 排 水 管	配管用炭素鋼鋼管 (SGP白)
		配管用炭素鋼鋼管 (SGP白) ビット
	通 気 管	配管用炭素鋼鋼管 (SGP白)
		配管用炭素鋼鋼管 (SGP白) ビット
	屋 外 排 水 管	遠心鉄筋コンクリート管
	ガ ス 管	配管用炭素鋼鋼管 (SGP白)
	仕 切 弁 GV	JIS10k (直結)、JIS5k (他)
	逆 止 弁 CV	JIS10k
	フレキシブル 継 手 FJ	
	自 動 エ ア 抜 弁 A	
	バ キ ュ ム ブ レ ー カ V	
	ガ ス コ ッ ク GC	
	給 水 栓	
	給 湯 栓	
	混 合 栓	
	シャワーヘッド	
	ガ ス 栓	
	量 水 器 M	
	ガ ス メ ー タ ー GM	
	汚 水 樹	
	雑 排 水 樹	
	雨 水 樹	ため樹、格子蓋
	地 中 埋 設 標	コンクリート製 (舗装部は鉄製)
	流 し 金 物	
	床 上 掃 除 口	
	床 排 水 金 物	
	間 接 排 水	
	ベ ン ト キ ャ ッ プ	

注記 1) 特記なき表記器具、機器は全て撤去とする。



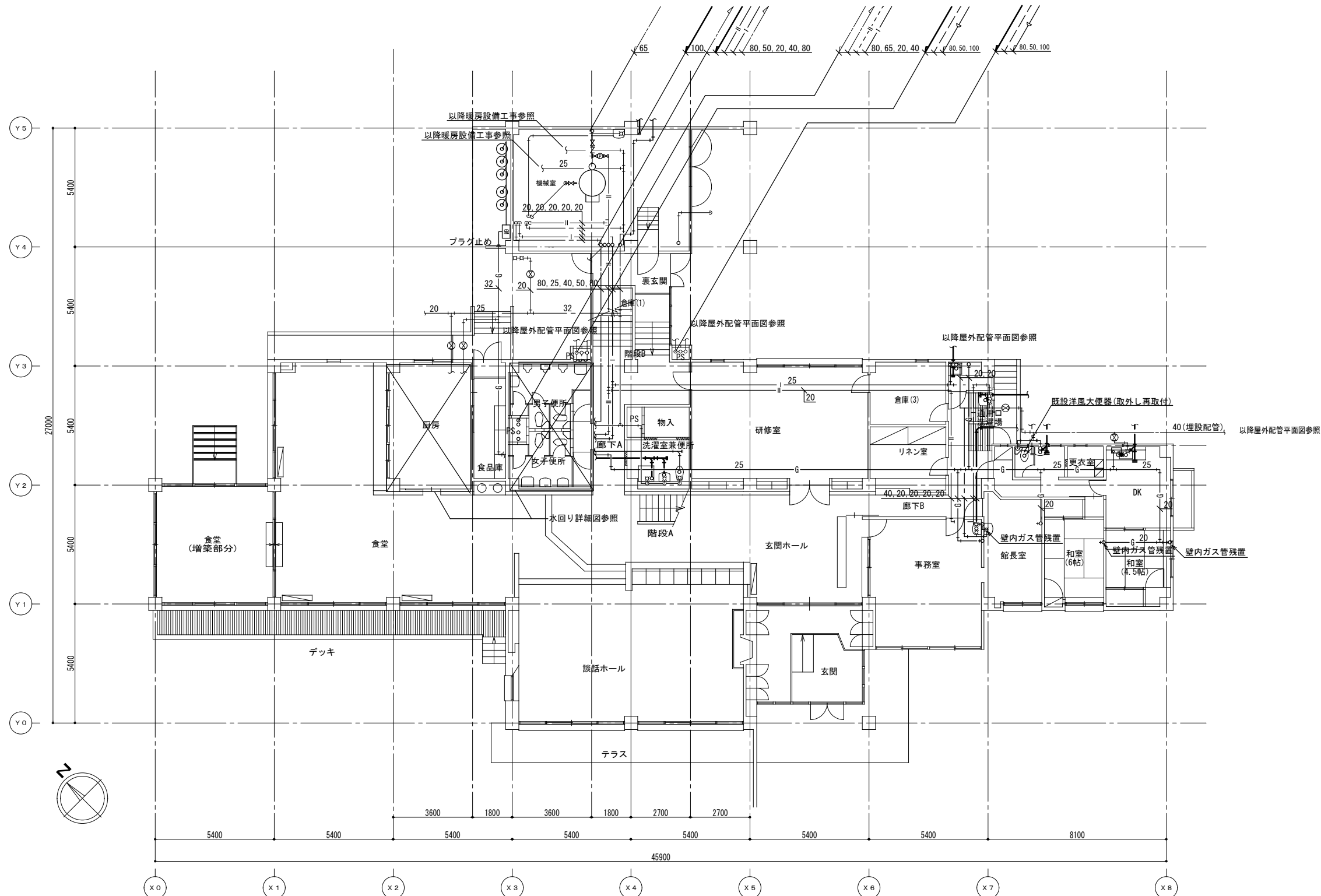
給排水衛生設備 配管系統図

- 注記 1) — (太線) 撤去を示す。
2) — (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。



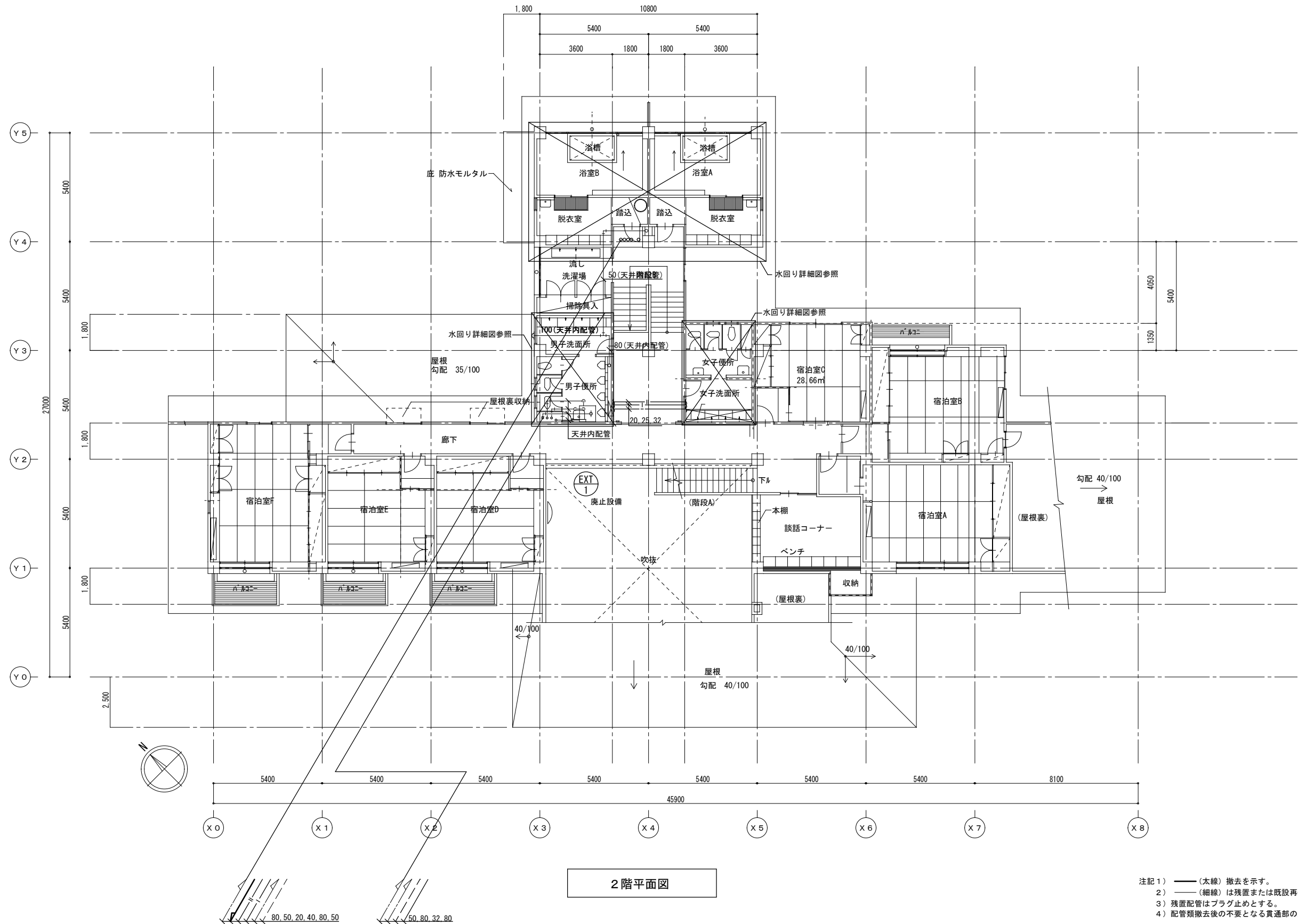
給排水衛生設備 屋外配管平面図

- 注記 1) (太線) 撤去を示す。
2) (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。



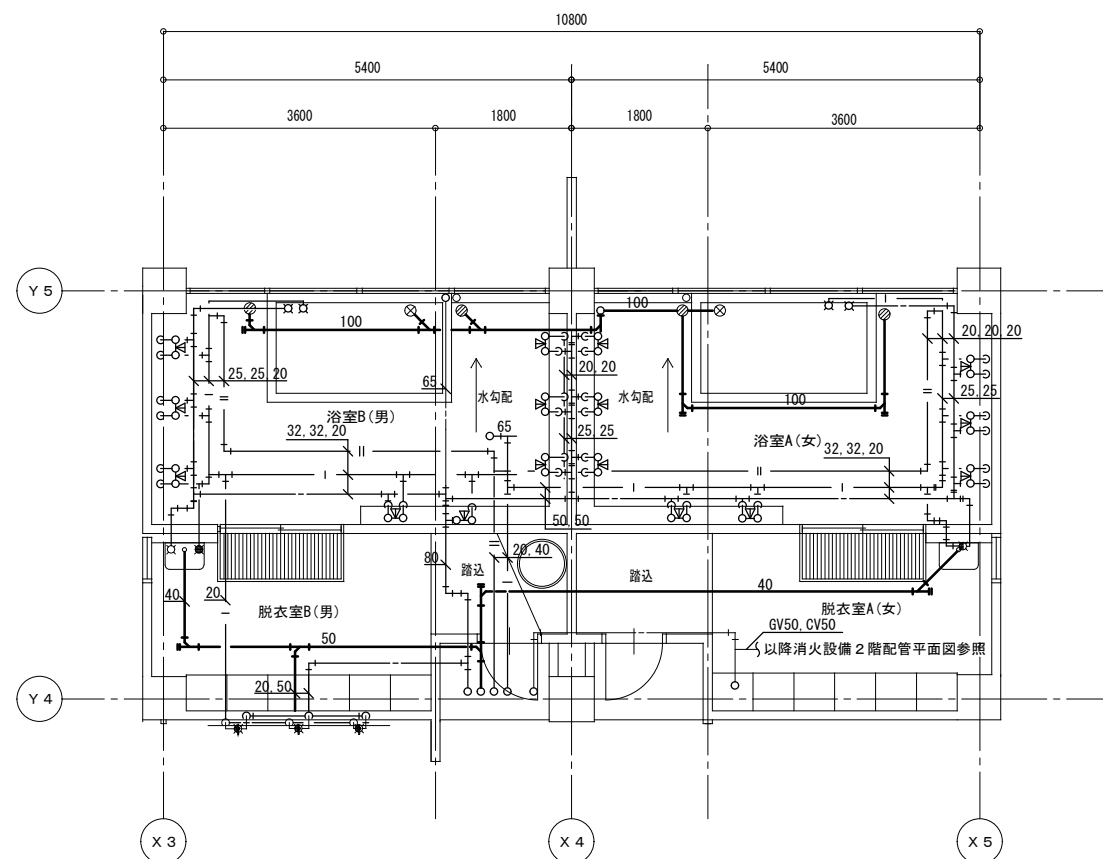
1 階平面図

- 注記 1) — (太線) 撤去を示す。
2) — (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。

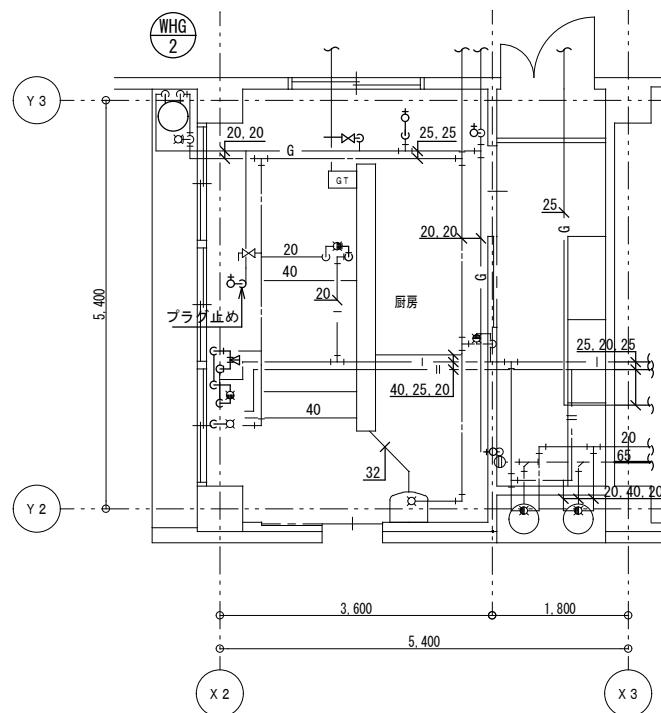


2階平面図

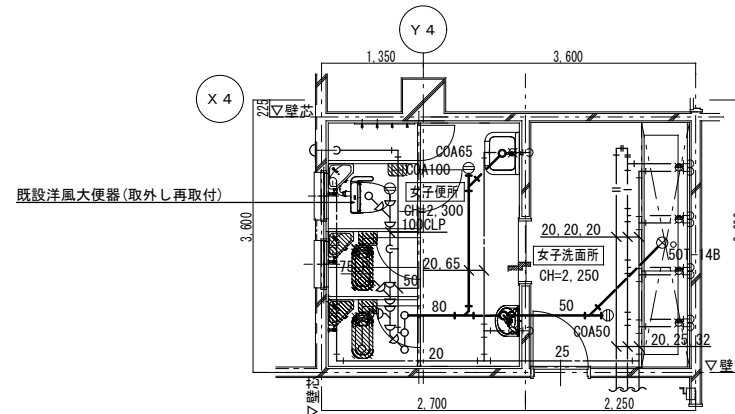
- 注記 1) — (太線) 撤去を示す。
2) — (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事で見てもらうものとする。



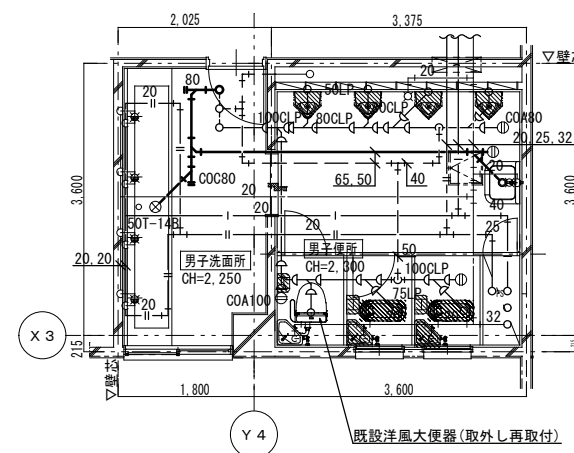
2階浴室 配管平面詳細図



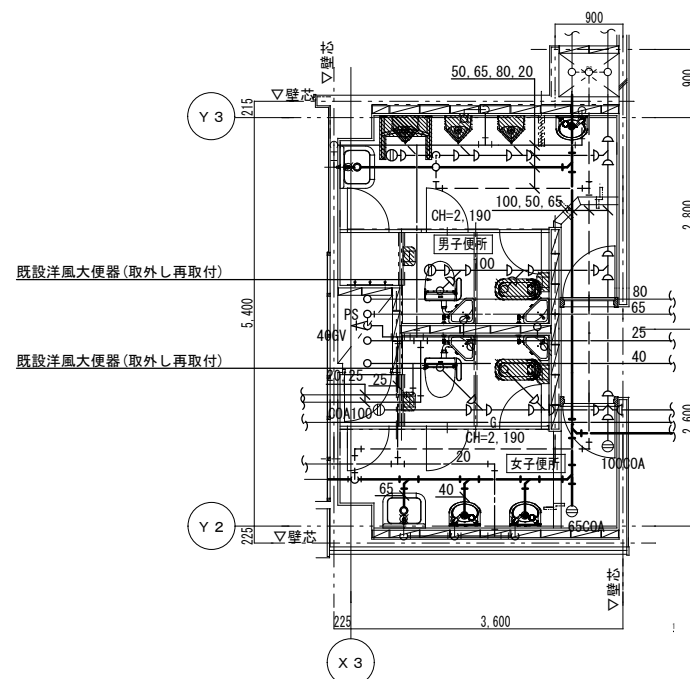
1階厨房 配管平面詳細図



2階女子洗面所・便所 配管平面詳細図

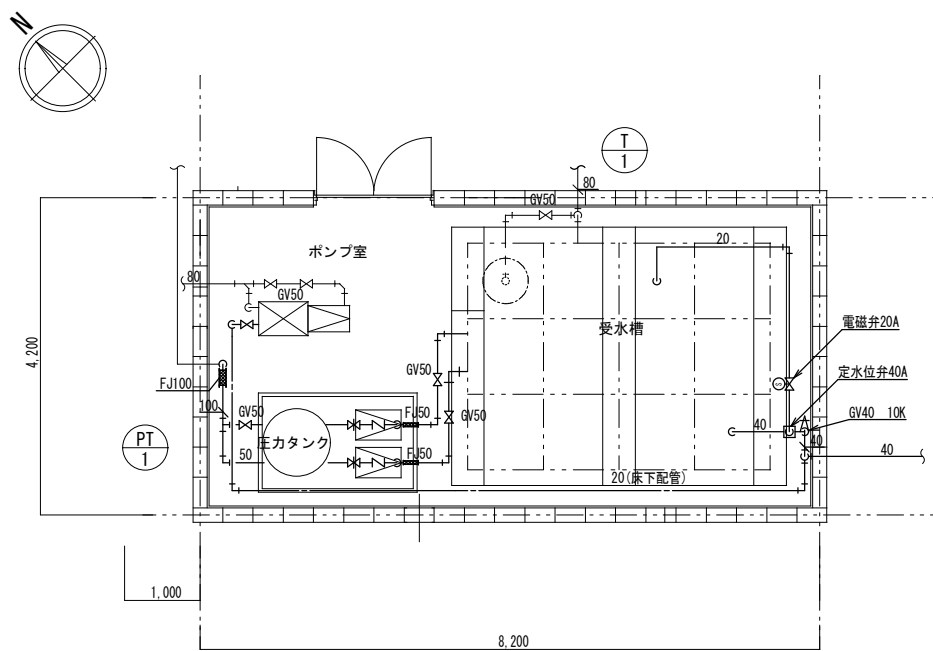


2階男子洗面所・便所 配管平面詳細図



1階便所 配管平面詳細図

- 注記 1) — (太線) 撤去を示す。
2) — (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。



ポンプ室 平面図

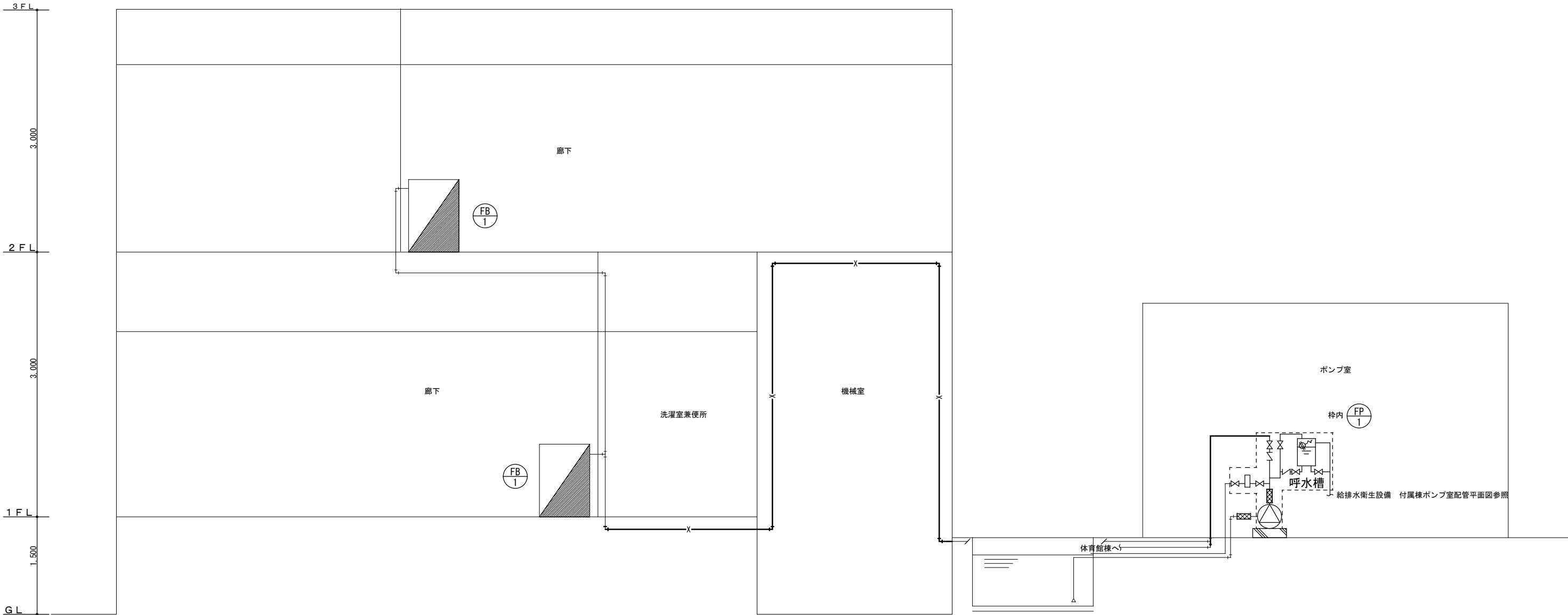
- 注記 1) — (太線) 撤去を示す。
2) — (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事でて見込むものとする。

機 器 表

記 号	機 器 名 称	仕 様	電 気 50Hz				防振 架台	台 数	設置場所	備 考 (参考型番)
			対象 負荷	φ-V	kW	起 動				
FP - 1	消火ポンプ	屋内消火ポンプユニット 65φ×300L/min×50m	-	3-200	5.5	INV		1	付属棟 ポンプ室	
		付 属 品 呼水槽、流量試験系、加熱防止逃し管、その他付属品一式共								
FB - 1	屋内消火栓	1号屋内消火栓 参考寸法 700 × 180 × 1,350H						1	1階 廊下	既存再使用
		付 属 品 ø240A×15m×2本、その他付属品一式共						1	2階 廊下	

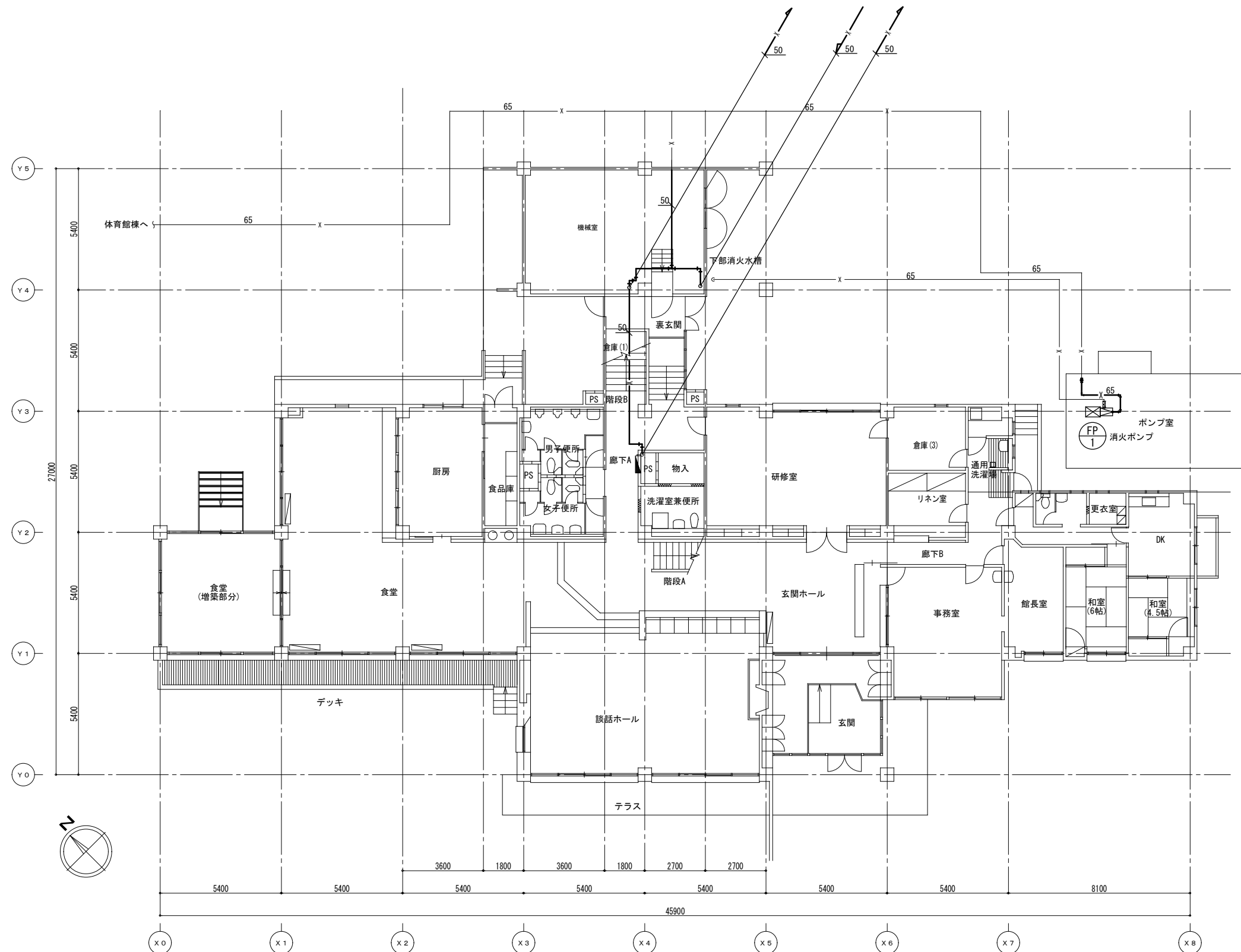
凡 例

記 号	名 称	備 考
	消 火 管	配管用炭素鋼鋼管（白）一般配管
	仕 切 弁	JIS10k
	逆 止 弁	JIS10k
	フ レ キ シ ブ ル 継 手	ステンレス製
	屋 内 消 火 栓 箱	



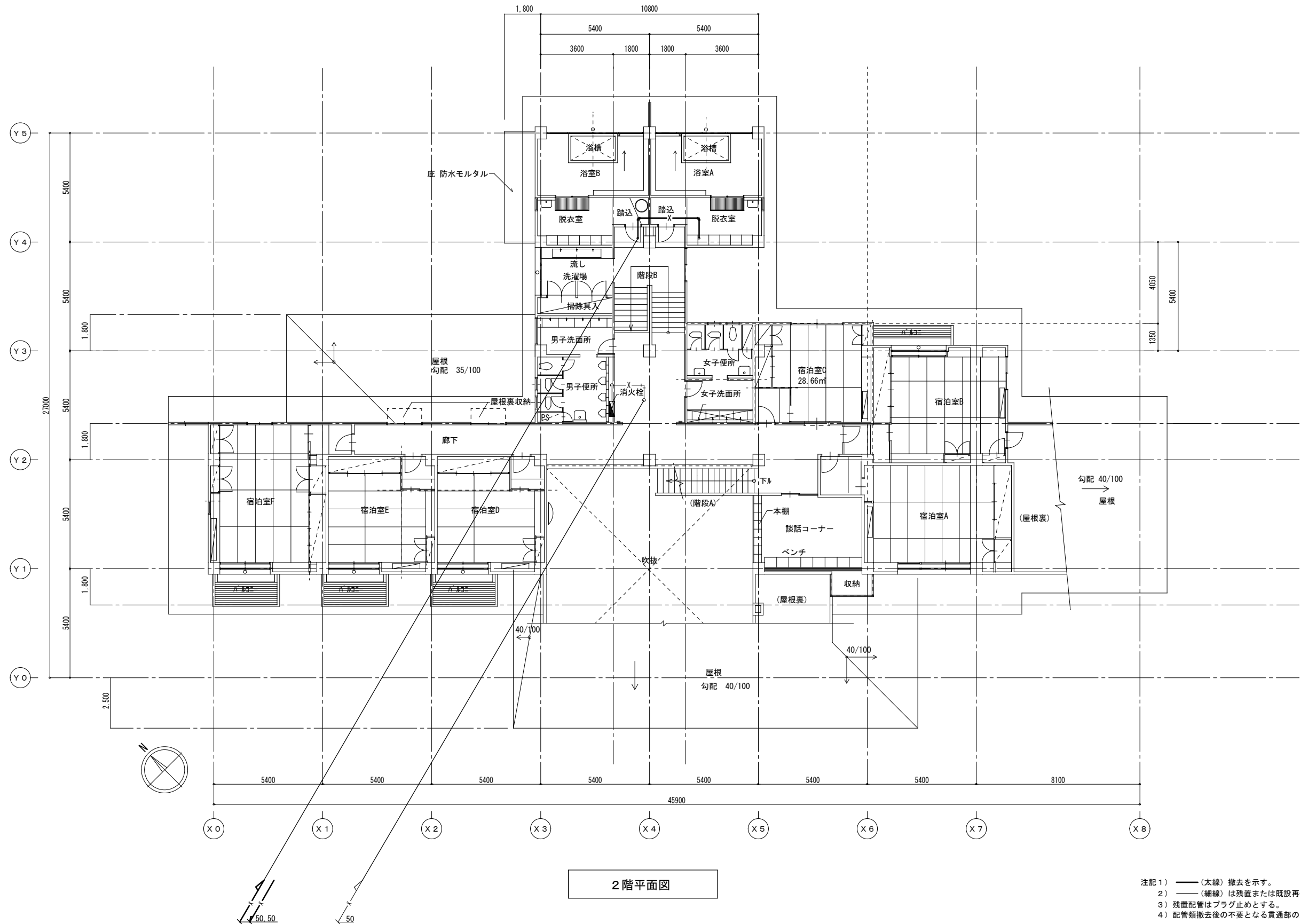
消火設備 配管系統図

- 注記 1) 太線は撤去を示す。
2) 細線は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。



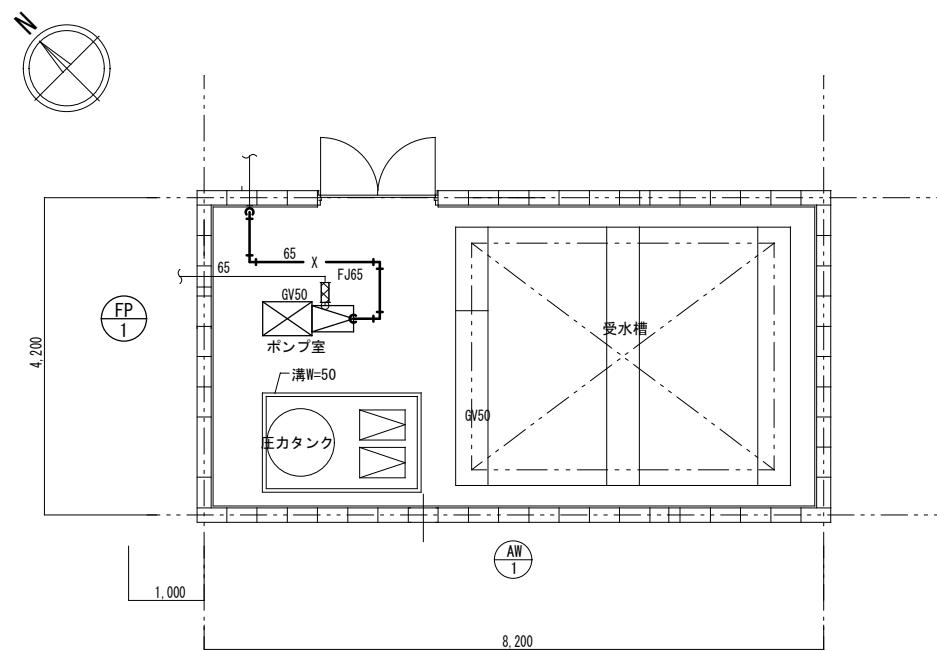
1階平面図

- 注記 1) 太線は撤去を示す。
2) 細線は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。



2階平面図

- 注記 1) (太線) 撤去を示す。
2) (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事で見込むものとする。



ポンプ室 平面図

- 注記 1) — (太線) 撤去を示す。
2) — (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事でて見込むものとする。

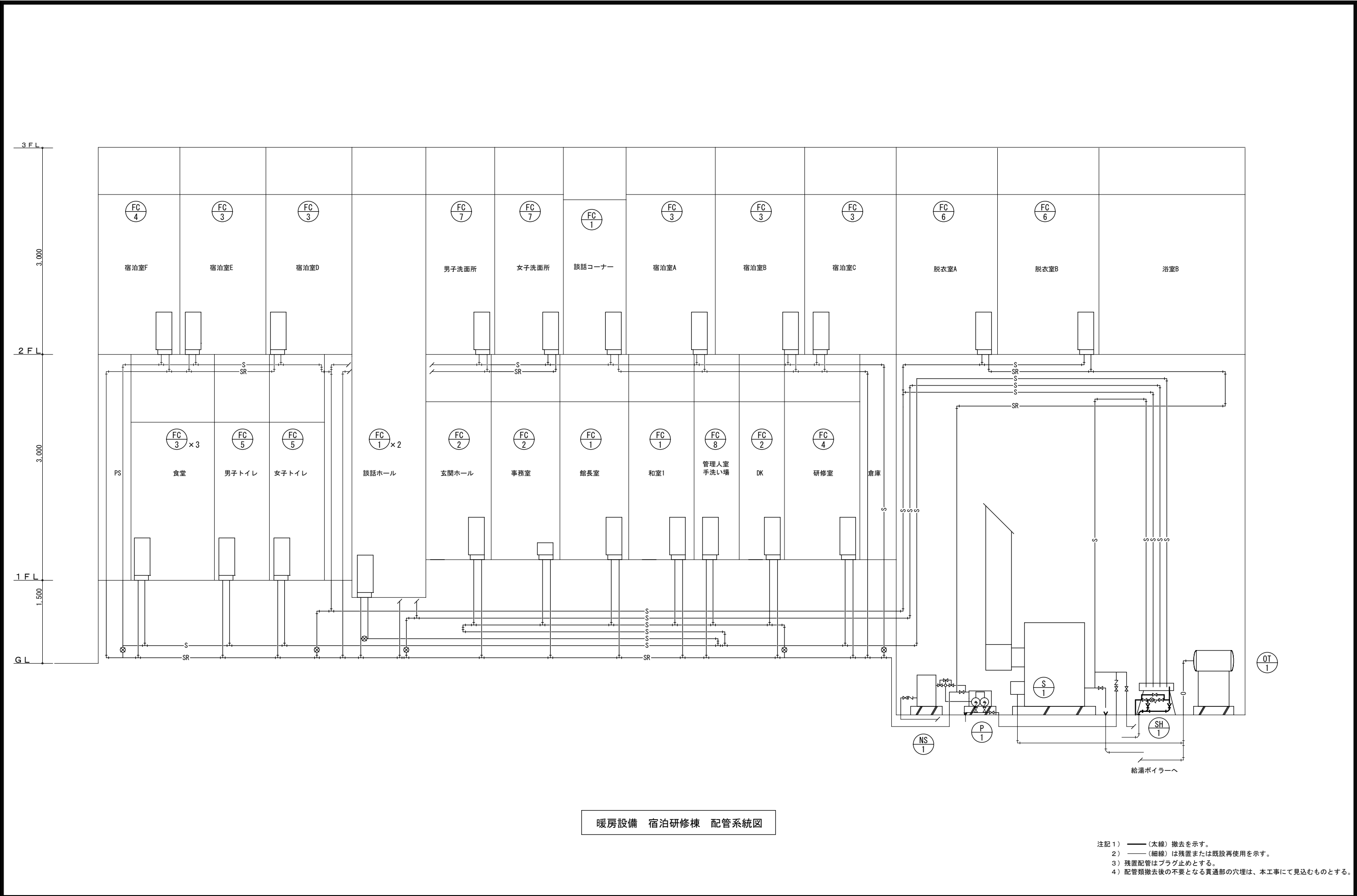
機 器 表

記 号	機 器 名 称	仕 様	電 気 50Hz				防振 架台	台 数	設置場所	備 考
			対象 負荷	φ-V	kW	起 動				
S - 1	蒸気ボイラー	型 式 鋼鉄製セクションルボイラー A重油焚	-	-	-	1kW	スプリング	1	機械室	撤去
		定格出力 308 kW								
		最高使用圧力 1.0 kg/cm2								
		付 属 品 感電機、その他付属品一式共								
MS - 1	完全自動軟水装置	型 式 小型自動軟水装置	-	-	-	-	-	1	機械室	撤去
		樹 脂 量 18L								
		通 水 量 0.8 m3/h								
		原水圧力 0.5 m3/h								
		付 属 品 その他付属品一式共								
P - 1	電動真空給水ポンプ	型 式 給水ポンプ・ラインポンプ、真空ポンプ・水封式・一体形	-	3-200	0.4	-	-	1	機械室	撤去
		口 径 50φ			0.4					
		吐 出 量 給水ポンプ:30L/min×1.2kg/cm2×2850rpm								
		真空ポンプ:90L/min×250mmHg/cm2×2,850rpm								
		付 属 品 その他付属品一式共								
SH - 1	蒸気ヘッダー	型 式 鋼板製	-	-	-	-	-	1	機械室	撤去
		寸 法 200φ×1,200L								
		付 属 品 その他付属品一式共								
OT - 1	油小出タンク	型 式 鋼板製	-	-	-	-	-	1	機械室	撤去
		寸 法 200L								
		付 属 品 防塵形フロートスイッチ他一式共								
OT - 2	油タンク	型 式 地下式	-	-	-	-	-	1	屋外	一部撤去、埋捨て
		寸 法 1,500φ × 3,900L								内部部品、配管撤去
		容 量 6,000L								内部洗浄、排出
		付 属 品 上部マンホール 600φ×2、300φ×1、200φ その他付属品一式共								内部砂利敷
										注油口6SA 1個撤去
										油用通気金物32A 1個撤去
EXT - 1	減圧タンク	型 式 鋼板製	-	-	-	-	-	1	2階男子便所	廃止設備
		容 量 800×800×800H								
FC - 1	ファンコンベクター	型 式 床置型	-	-	-	-	-	1	1階 和室I	撤去
		加熱能力 3,000kcal/h						1	1階 館長室	
		蒸 気 量 5.6kg/h						1	2階 談話コーナー	
		付 属 品 ラジエーター弁25A、ラジエータートラップ15A、エアームイスナー取付								
		その他付属品一式共								
FC - 2	ファンコンベクター	型 式 床置型	-	-	-	-	-	1	1階 玄関ホール	撤去
		加熱能力 5,800kcal/h						1	1階 事務室	
		蒸 気 量 10.8kg/h						1	1階 DK	
		付 属 品 ラジエーター弁32A、ラジエータートラップ20A、エアームイスナー取付								
		その他付属品一式共								
FC - 3	ファンコンベクター	型 式 床置型	-	-	-	-	-	3	1階 食堂	撤去
		加熱能力 8,000kcal/h						1	2階 宿泊室A	
		蒸 気 量 15.5kg/h						1	2階 宿泊室B	
		付 属 品 ラジエーター弁32A、ラジエータートラップ20A、エアームイスナー取付						1	2階 宿泊室C	
		その他付属品一式共						1	2階 宿泊室D	
								1	2階 宿泊室E	
FC - 4	ファンコンベクター	型 式 床置型	-	-	-	-	-	2	1階 談話ホール	撤去
		加熱能力 12,000kcal/h						1	1階 研修室	
		蒸 気 量 23.3kg/h						1	2階 宿泊室F	
		付 属 品 ラジエーター弁32A、ラジエータートラップ20A、エアームイスナー取付								
FC - 5	ファンコンベクター	型 式 床置型	-	-	-	-	-	1	1階 男子便所	撤去
		加熱能力 2,652kcal/h						1	1階 女子便所	
		付 属 品 ラジエーター弁25A、ラジエータートラップ15A、エアームイスナー取付								
		その他付属品一式共								
FC - 6	ファンコンベクター	型 式 床置型	-	-	-	-	-	1	2階 脱衣室A	撤去
		加熱能力 3,900kcal/h						1	2階 脱衣室B	
		付 属 品 ラジエーター弁32A、ラジエータートラップ20A、エアームイスナー取付								
		その他付属品一式共								
FC - 7	ファンコンベクター	型 式 床置型	-	-	-	-	-	1	2階 男子洗面所	撤去
		加熱能力 4,290kcal/h						1	2階 女子洗面所	
		付 属 品 ラジエーター弁32A、ラジエータートラップ20A、エアームイスナー取付								
		その他付属品一式共								
FC - 8	ファンコンベクター	型 式 床置型	-	-	-	-	-	1	1階 管理人室手洗い	撤去
		寸 法 150×500×500								

凡 例

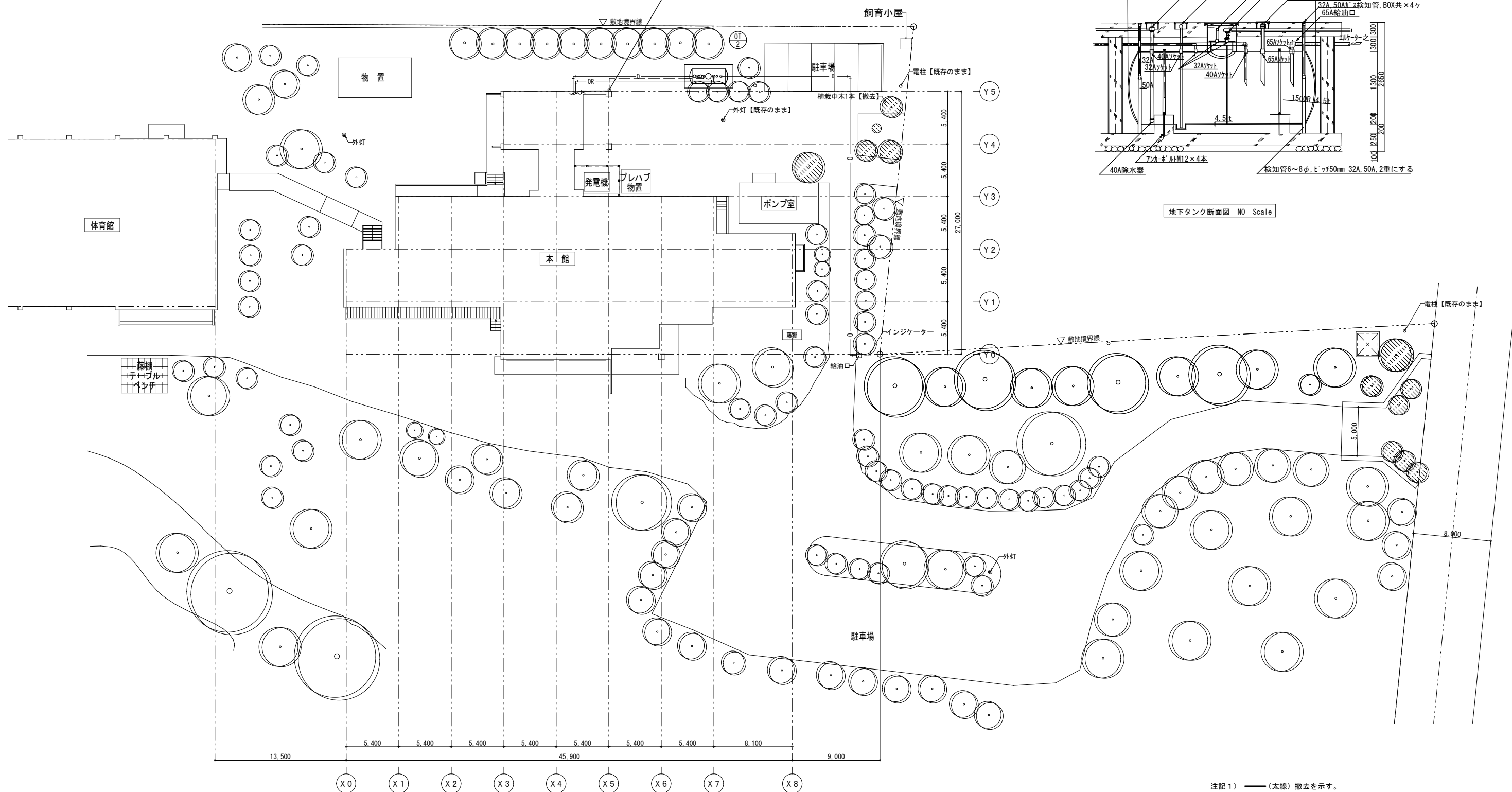
記 号	名 称	備 考
— — — — —	給 水 管	水適用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB）
— S — — — — —	蒸 気 管	配管用炭素鋼鋼管（SGP黒）
- - - - -SR- - - - -	運 水 管	配管用炭素鋼鋼管（SGP黒）
— 0 — — — — —	油 管 往	配管用炭素鋼鋼管（SGP黒）
— OR — — — — —	油 管 還	配管用炭素鋼鋼管（SGP黒）
- - - - - — — — — —	通 気 管 （油）	配管用炭素鋼鋼管（SGP黒）
— — — — —	仕 切 弁	
— — — — —	逆 止 弁	
— — — — —	ス ト レ ー ナ ー	
⊗	蒸 気 ト ラ ッ プ	
— — — — —	キ ャ ン バ ス 継 手	
▯	ファンコンベクター	

注 1）特記なき機器・器具は全て撤去とする。



暖房設備 宿泊研修棟 配管系統図

注記 1) — (太線) 撤去を示す。
2) — (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事で見てもらうものとする。



3900

40Aフタ付 BOX 共

32A排水口 BOX 共

32A計量口フタ 止

リンディケーター7mm管3本

65A給油口予備 BOX 共

32A 50A 2検知管, BOX 共 × 4ヶ

65A給油口

32Aノット

40Aノット

32Aノット

40Aノット

50φ

4.5t

1500R 4.5φ

1300

2650

1250

200

100

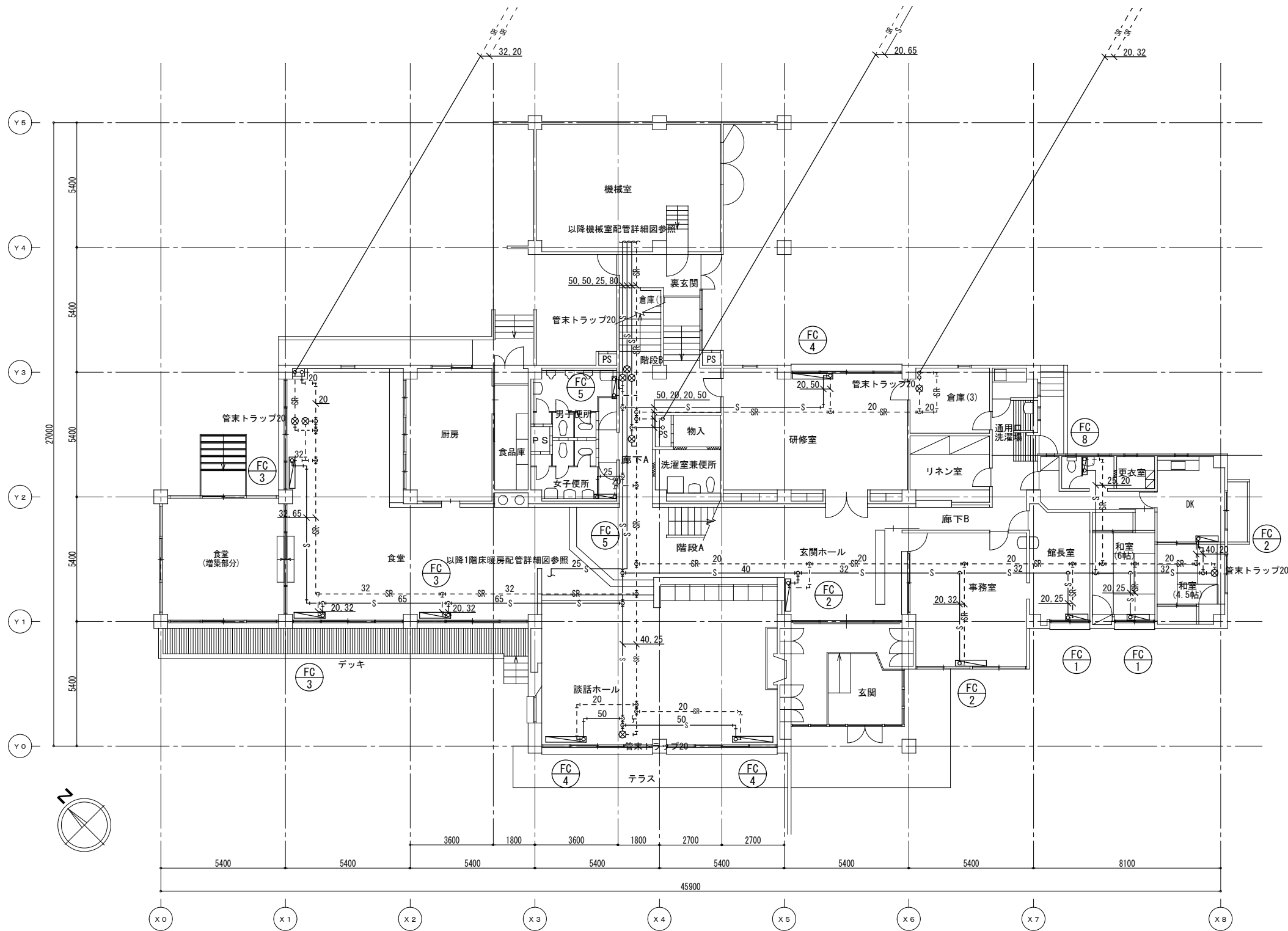
40A除水器

フタホキ φ12×4本

検知管6~8φ, ピッチ50mm 32A, 50A 2重にする

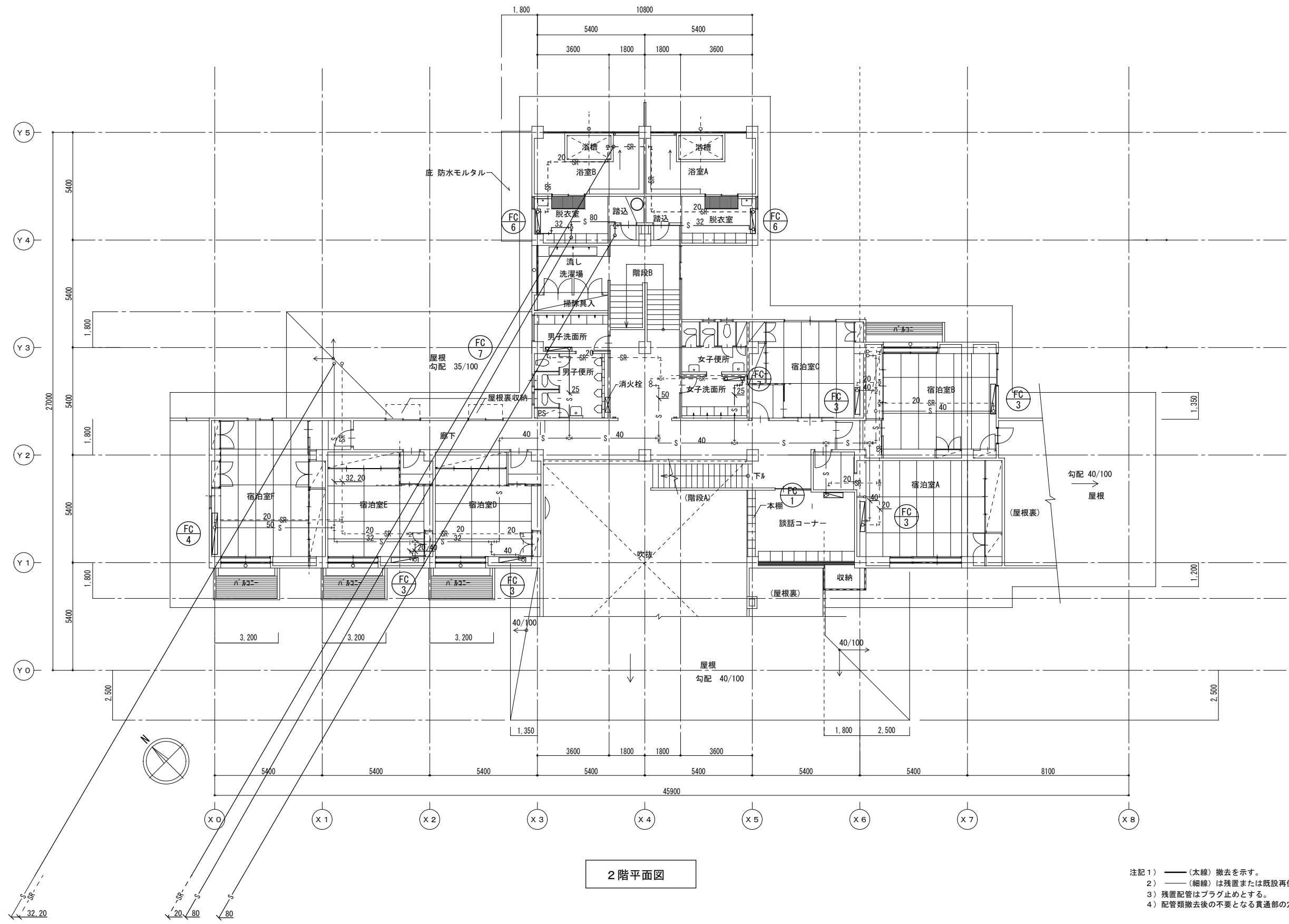
地下タンク断面図 NO Scale

注記 1) —— (太線) 撤去を示す。
2) —— (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事で見て込むものとする。



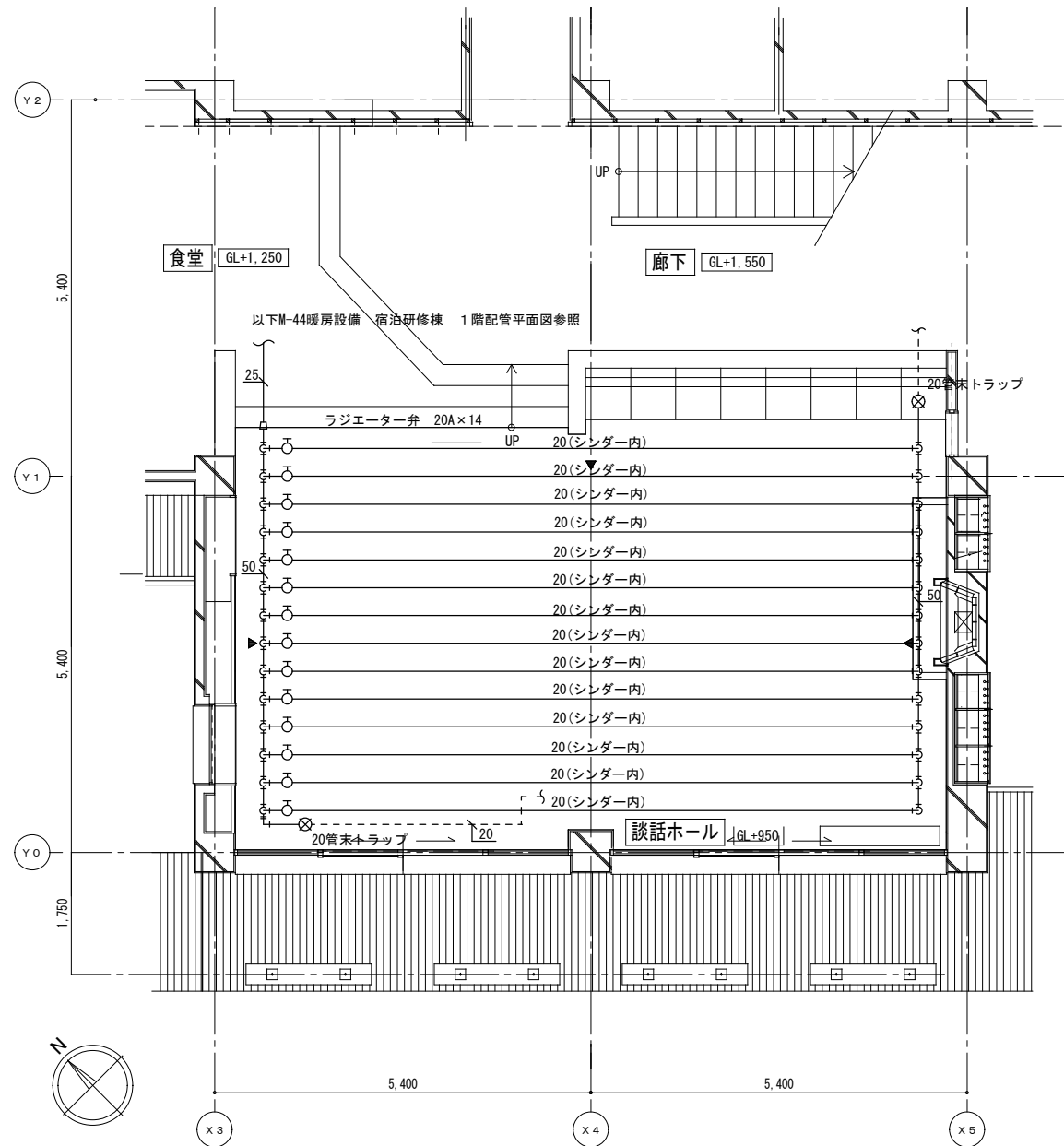
1階平面図

- 注記 1) (太線) 撤去を示す。
2) (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。



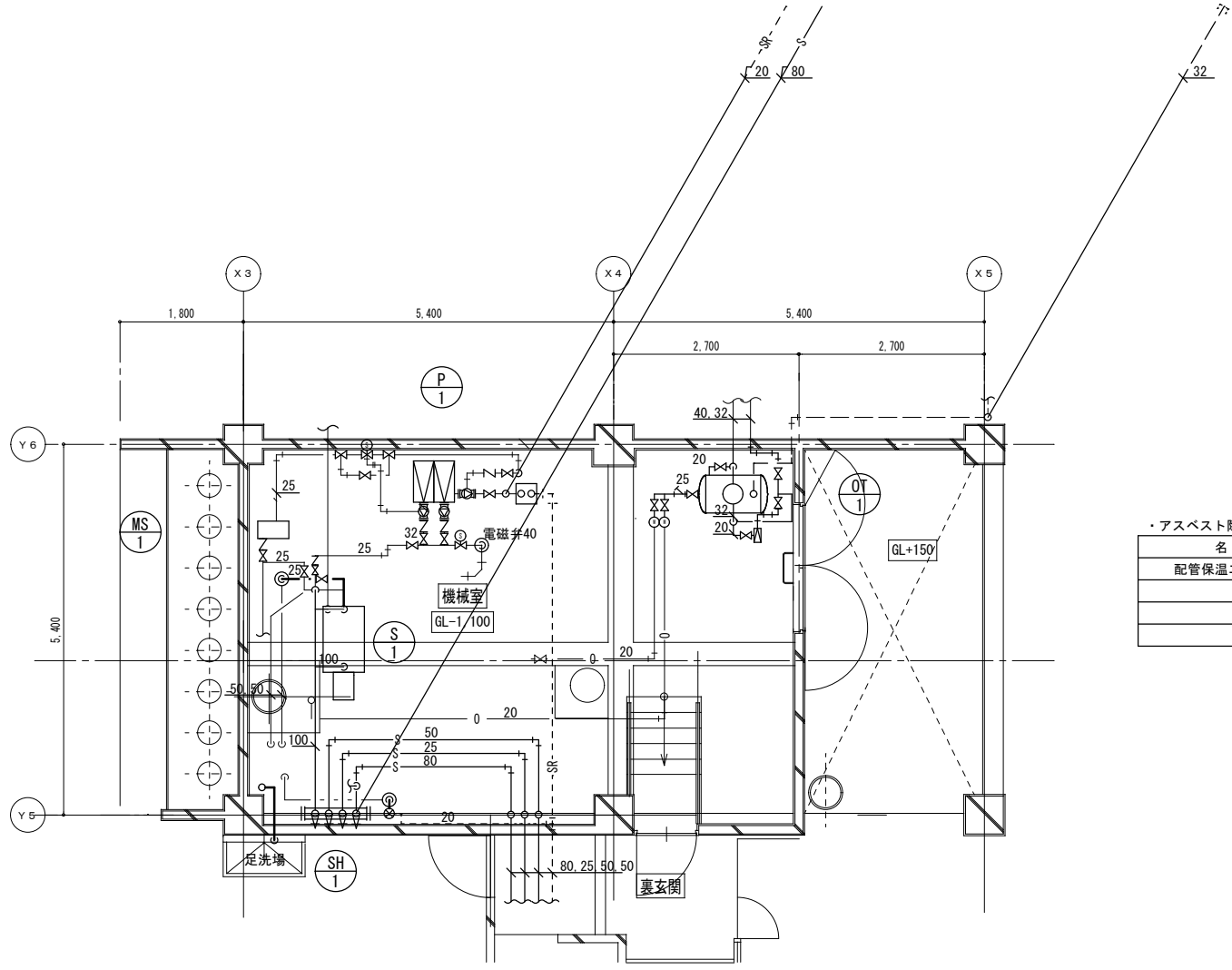
2 階平面図

- 注記 1) — (太線) 撤去を示す。
2) — (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事で見て込むものとする。



1 階平面詳細図

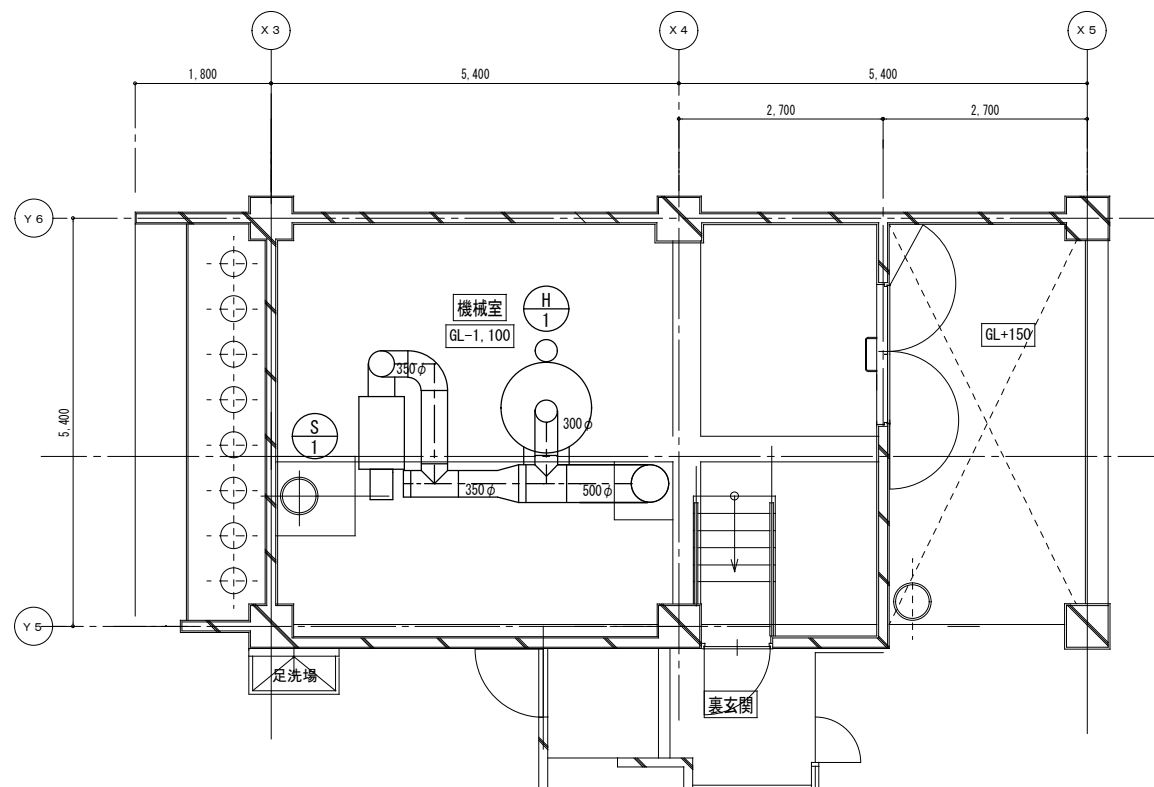
- 注記 1) — (太線) 撤去を示す。
2) — (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。



1階機械室平面詳細図

・アスベスト除去工事			
名 称	配管サイズ	数 量	備 考
配管保温エルボ保温材	20A	10	
	25A	10	
	50A	10	
	80A	5	

- 注記 1) ——— (太線) 撤去を示す。
2) ——— (細線) は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。

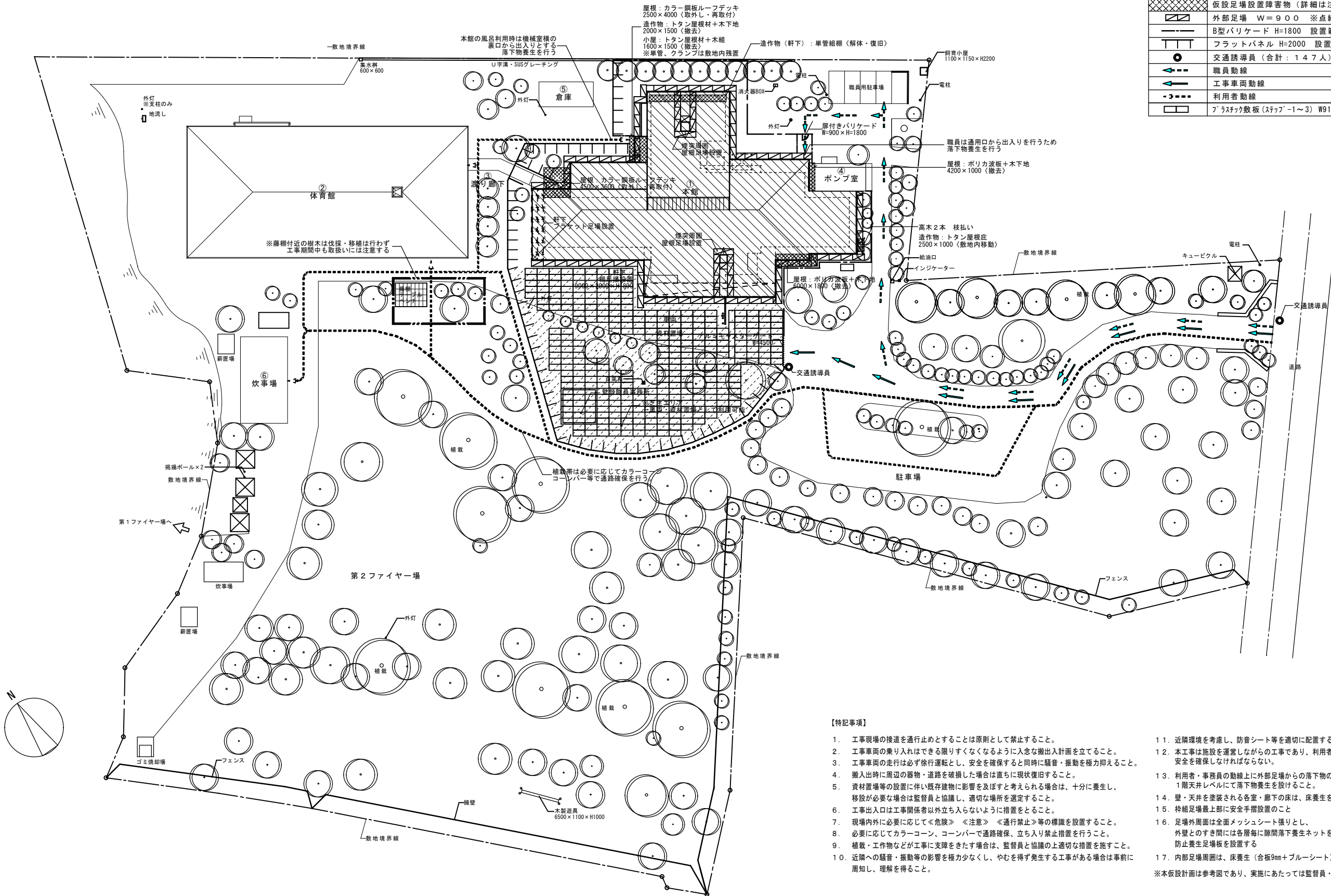


1階機械室平面詳細図

- 注記 1) 太線 撤去を示す。
2) 細線 は残置または既設再使用を示す。
3) 残置配管はプラグ止めとする。
4) 配管類撤去後の不要となる貫通部の穴埋は、本工事にて見込むものとする。

■仮設計画（外部）（参考図）
令和7年8月上旬～令和7年9月下旬
令和7年11月上旬～令和8年2月中旬

〈凡 例〉	
	改修建物範囲を示す
	工事車両・資材置場範囲を示す
	仮設足場設置障害物（詳細は注記を参照）
	外部足場 W=900 ※点線は軒下設置を示す
	B型バリケード H=1800 設置範囲を示す
	フラットパネル H=2000 設置範囲を示す
	交通誘導員（合計：147人）
	職員動線
	工事車両動線
	利用者動線
	プラスチック敷板（ステップ-1～3）W915 x H1,830 342枚



【特記事項】

1. 工事現場の接道を通行止めとすることは原則として禁止すること。
2. 工事車両の乗り入れはできる限りすくなくするように入念な搬出入計画を立てること。
3. 工事車両の走行は必ず徐行運転とし、安全を確保すると同時に騒音・振動を極力抑えること。
4. 搬入出時に周辺の器物・道路を破損した場合は直ちに現状復旧すること。
5. 資材置場等の設置に伴い既存建物に影響を及ぼすと考えられる場合は、十分に養生し、移設が必要な場合は監督員と協議し、適切な場所を選定すること。
6. 工事出入口は工事関係者以外立ち入らないように措置をとること。
7. 現場内外に必要に応じて《危険》《注意》《通行禁止》等の標識を設置すること。
8. 必要に応じてカラーコーン、コーンバーで通路確保、立ち入り禁止措置を行うこと。
9. 植栽・工作物などが工事に支障をきたす場合は、監督員と協議の上適切な措置を施すこと。
10. 近隣への騒音・振動等の影響を極力少なくし、やむを得ず発生する工事がある場合は事前に周知し、理解を得ること。

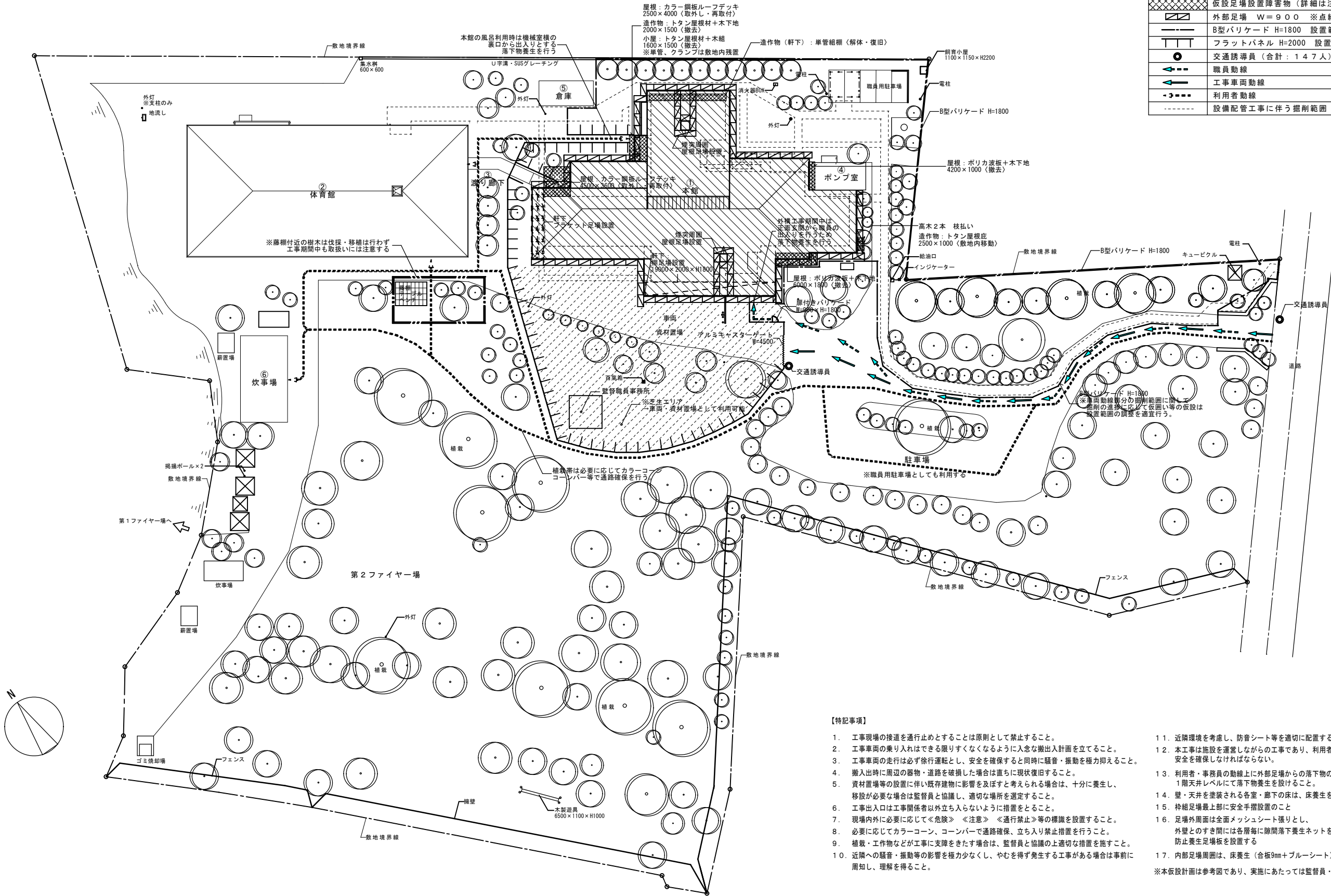
11. 近隣環境を考慮し、防音シート等を適切に配置すること。
12. 本工事は施設を運営しながらの工事であり、利用者・職員に対しての安全を確保しなければならない。
13. 利用者・事務員の動線上に外部足場からの落下物の恐れのある部分（玄関）には、1階天井レベルにて落下物養生を設けること。
14. 壁・天井を塗装される各室・廊下の床は、床養生を行い施工すること。
15. 枠組足場最上部に安全手摺設置のこと
16. 足場外周面は全面メッシュシート張りとし、外壁とのすき間には各層毎に隙間落下養生ネットを、3層毎に落下防止養生足場板を設置すること
17. 内部足場周囲は、床養生（合板9mm＋ブルーシート）をすること

※本仮設計画は参考図であり、実施にあたっては監督員・施設と協議の上立案すること。

参考図

■仮設計画（外部）（参考図）
令和7年10月前半
→地中埋設配管工事期間含む

〈凡 例〉	
	改修建物範囲を示す
	工事車両・資材置場範囲を示す
	仮設足場設置障害物（詳細は注記を参照）
	外部足場 W=900 ※点線は軒下設置を示す
	B型バリケード H=1800 設置範囲を示す
	フラットパネル H=2000 設置範囲を示す
	交通誘導員（合計：147人）
	職員動線
	工事車両動線
	利用者動線
	設備配管工事に伴う掘削範囲



【特記事項】

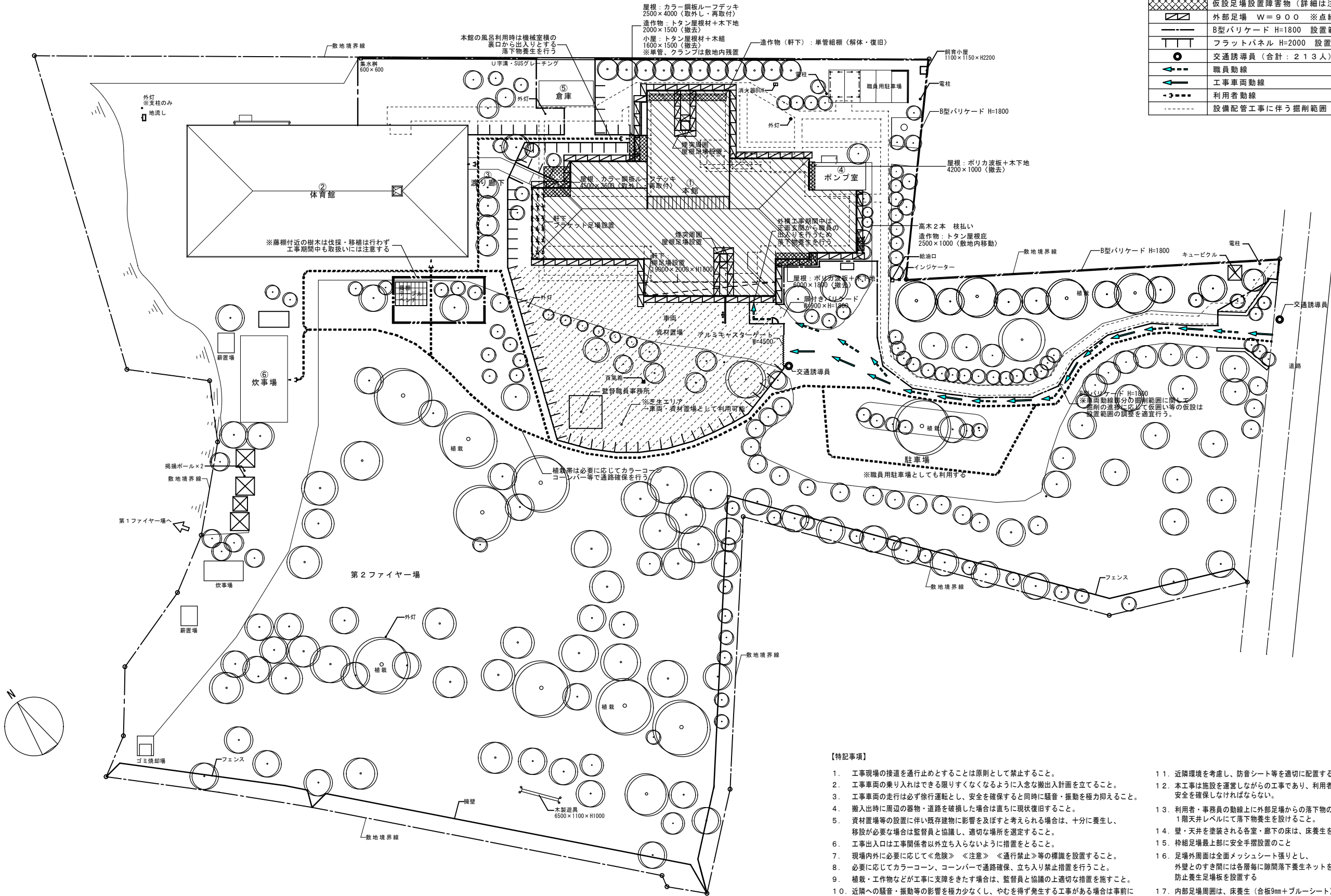
1. 工事現場の接道を通行止めとすることは原則として禁止すること。
2. 工事車両の乗り入れはできる限りすくなくするように入念な搬出入計画を立てること。
3. 工事車両の走行は必ず徐行運転とし、安全を確保すると同時に騒音・振動を極力抑えること。
搬入出時に周辺の器物・道路を破損した場合は直ちに現状復旧すること。
4. 資材置場等の設置に伴い既存建物に影響を及ぼすと考えられる場合は、十分に養生し、移設が必要な場合は監督員と協議し、適切な場所を選定すること。
5. 工事出入口は工事関係者以外立ち入らないように措置をとること。
6. 現場内外に必要な《危険》《注意》《通行禁止》等の標識を設置すること。
7. 必要に応じてカラーコーン、コーンバーで通路確保、立ち入り禁止措置を行うこと。
8. 植栽・工作物などが工事に支障をきたす場合は、監督員と協議の上適切な措置を施すこと。
9. 近隣への騒音・振動等の影響を極力少なくし、やむを得ず発生する工事がある場合は事前に周知し、理解を得ること。
10. 近隣環境を考慮し、防音シート等を適切に配置すること。
11. 本工事は施設を運営しながらの工事であり、利用者・職員に対しての安全を確保しなければならない。
12. 利用者・事務員の動線に外部足場からの落下物の恐れのある部分（玄関）には、1階天井レベルにて落下物養生を設けること。
13. 壁・天井を塗装される各室・廊下の床は、床養生を行い施工する。
14. 枠組足場最上部に安全手摺設置のこと
15. 足場外周面は全面メッシュシート張りとし、外壁とのすき間には各層毎に隙間落下養生ネットを、3層毎に落下防止養生足場板を設置する
16. 内部足場周囲は、床養生（合板9mm＋ブルーシート）をすること

※本仮設計画は参考図であり、実施にあたっては監督員・施設と協議の上立案すること。

参考図

■仮設計画（外部）（参考図）
令和7年10月
→地中埋設配管工事期間含む

〈凡 例〉	
	改修建物範囲を示す
	工事車両・資材置場範囲を示す
	仮設足場設置障害物（詳細は注記を参照）
	外部足場 W=900 ※点線は軒下設置を示す
	B型バリケード H=1800 設置範囲を示す
	フラットパネル H=2000 設置範囲を示す
	交通誘導員（合計：213人）
	職員動線
	工事車両動線
	利用者動線
	設備配管工事に伴う掘削範囲 W=1200



【特記事項】

1. 工事現場の接道を通行止めとすることは原則として禁止すること。
2. 工事車両の乗り入れはできる限りすくなくするように入念な搬出入計画を立てること。
3. 工事車両の走行は必ず徐行運転とし、安全を確保すると同時に騒音・振動を極力抑えること。
4. 搬入出時に周辺の器物・道路を破損した場合は直ちに現状復旧すること。
5. 資材置場等の設置に伴い既存建物に影響を及ぼすと考えられる場合は、十分に養生し、移設が必要な場合は監督員と協議し、適切な場所を選定すること。
6. 工事出入口は工事関係者以外立ち入らないように措置をとること。
7. 現場内外に必要に応じて《危険》《注意》《通行禁止》等の標識を設置すること。
8. 必要に応じてカラーコーン、コーンバーで通路確保、立ち入り禁止措置を行うこと。
9. 植栽・工作物などが工事に支障をきたす場合は、監督員と協議の上適切な措置を施すこと。
10. 近隣への騒音・振動等の影響を極力少なくし、やむを得ず発生する工事がある場合は事前に周知し、理解を得ること。
11. 近隣環境を考慮し、防音シート等を適切に配置すること。
12. 本工事は施設を運営しながらの工事であり、利用者・職員に対しての安全を確保しなければならない。
13. 利用者・事務員の動線上に外部足場からの落下物の恐れのある部分（玄関）には、1階天井レベルにて落下物養生を設けること。
14. 壁・天井を塗装される各室・廊下の床は、床養生を行い施工する。
15. 枠組足場最上部に安全手摺設置のこと
16. 足場外周面は全面メッシュシート張りとし、外壁とのすき間には各層毎に隙間落下養生ネットを、3層毎に落下防止養生足場板を設置する
17. 内部足場周囲は、床養生（合板9mm＋ブルーシート）をすること

※本仮設計画は参考図であり、実施にあたっては監督員・施設と協議の上立案すること。

参考図